【FdText：中学社会歴史：江戸時代】

[江戸幕府の成立／さまざまな身分とくらし／朱印船貿易から貿易統制へ／
島原・天草一揆と鎖国／鎖国下の対外関係／農業や諸産業の発達／
都市の繁栄・交通路の整備／幕府政治の安定／元禄文化／享保の改革／社会の変化／
田沼の政治／寛政の改革／新しい学問など／化政文化／外国船の出現／
大塩の乱・天保の改革／開国と不平等条約／江戸幕府の滅亡／
FdText 製品版のご案内／http://www.fdtext.com/txt/]

【】江戸幕府の成立と支配のしくみ

【】江戸幕府の成立

[要点：江戸幕府の成立]

豊臣秀吉(とよとみひでよし)の死後，徳川家康(とくがわいえやす)は 1600 年の関ヶ原(せきがはら)の戦いで石田三成(いしだみつなり)を中心とする豊臣方(とよとみがた)を破り，実権をにぎった。1603 年には征夷大将軍(せいいたいしょうぐん)に任じられ，江戸幕府(えどばくふ)を開いた(人群多(ひとむれおお)(1600)い関ヶ原／人群れ満(1603)ちる江戸幕府)。これ以降 260 年余り続いた時代を江戸時代という。さらに，徳川家康は，1614，1615 年の二度にわたる大阪の陣(おおさかじん)で豊臣氏を滅ぼした。

[江戸幕府の成立]
1600年 関ヶ原の戦い
徳川家康 →石田三成
1603年 徳川家康 が 征夷大将軍
→江戸幕府
1614，15年 大阪の陣
豊臣氏を滅ぼす

※出題頻度：「関ヶ原の戦い(地図)◎」「石田三成○」「徳川家康◎」
「1603 年△，征夷大将軍○，江戸幕府△」「大阪の陣○，豊臣氏△」

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

豊臣秀吉の死後，(　①　)(人物名)は 1600 年の(　②　)の戦いで(　③　)(人物名)を中心とする豊臣方を破り，実権をにぎった。1603 年には(　④　)に任じられ，(　⑤　)幕府を開いた。これ以降 260 年余り続いた時代を(⑤)時代という。(①)は，1614，1615 年の二度にわたる(　⑥　)の陣で豊臣氏をほろぼした。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 徳川家康　② 関ヶ原　③ 石田三成　④ 征夷大将軍　⑤ 江戸　⑥ 大阪

[問題]

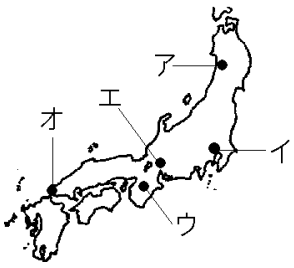
次の各問いに答えよ。

(1) 1600 年の天下分け目の戦いを何というか。

(2) (1)の戦いで，西軍(豊臣方)の中心人物は誰か。

(3) (1)の戦いで，東軍の中心人物は誰か。

(4) (1)の戦いが行われた場所を右図のア～オから選べ。また，現在の都道府県名を答えよ。



(5) (3)の人物は1603年朝廷より何に任じられて幕府を開いたか。

(6) (3)の人物はどこに幕府を開いたか。その場所を図のア～オから選べ。また，当時の地名を答えよ。

(7) ①(6)の幕府を何というか。②これ以降 260 年余り続いた時代を何時代というか。

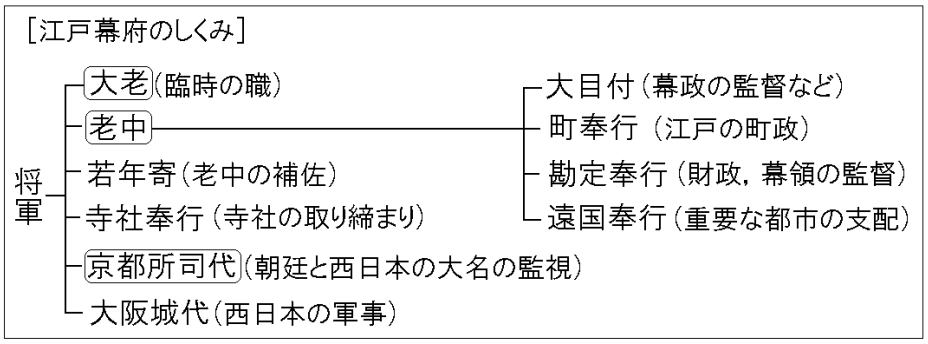
(8) (3)の人物は 1614，1615 年の 2 度にわたる(　①　)の陣で(　②　)氏をほろぼした。①，②に適語を入れよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)①	②
(8)①	②		

[解答](1) 関ヶ原の戦い　(2) 石田三成　(3) 徳川家康　(4) エ，岐阜県　(5) 征夷大将軍
(6) イ，江戸　(7)① 江戸幕府　② 江戸時代　(8)① 大阪　② 豊臣

[要点：江戸幕府のしくみ]

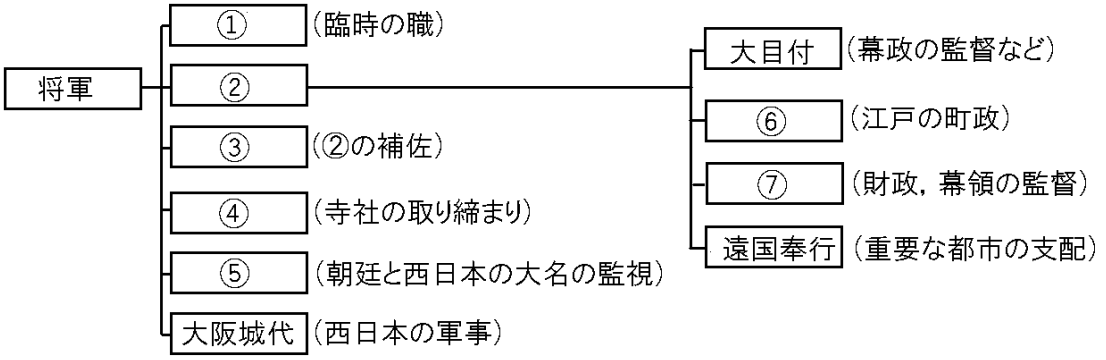


将軍のもとにあって幕政(ばくせい)を統括(とうかつ)したのは複数人からなる老中(ろうじゅう)で，重要事項はその合議で決められた。大老(たいろう)は老中をまとめる臨時の職として置かれた。勘定奉行(かんじょうぶぎょう)は幕府の財政や幕府の領地の監督を行い，町奉行(まちぶぎょう)は江戸の町政を行った。また，京都所司代(きょうとしょしだい)は朝廷と西日本の大名の統制を行った。

※出題頻度：「大老○」「老中◎」「勘定奉行△」「町奉行△」「寺社奉行△」「京都所司代○」

[問題]

次の江戸幕府のしくみの図の①～⑦の役職名を答えよ。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 大老　② 老中　③ 若年寄　④ 寺社奉行　⑤ 京都所司代　⑥ 町奉行
⑦ 勘定奉行

[要点：幕藩体制の確立・大名の分類と配置]

幕府が藩を通じて全国の土地と人々を支配する体制を幕藩体制という。幕府の直轄領である幕領は約400万石で，直属の家臣である旗本(将軍に直接会うことができる)や御家人(将軍に直接会うことができない)の領地を合わせると，全国の石高約3000万石の約4分の1近くにおよんだ。大名とは1万石以上の領地を与えられた武士で，大名の支配する領地とその支配のしくみを藩といった。江戸幕府は大名を，将軍家の親戚である親藩(尾張，紀伊，水戸は御三家)，関ヶ原の戦いより前から徳川氏の家来だった譜代大名，関ヶ原の戦い以後に徳川氏の家来になった外様大名の3つに分けた。大名の領地がえを行って，関東，中部，近畿などの重要な所には親藩や譜代大名を配置し，有力な外様大名は九州，四国，東北など江戸から遠いところに配置し，親藩や譜代大名をその間に配置して外様大名を監視させた。

[幕藩体制の確立･大名の分類と配置]
幕領は400万石
幕藩体制 将軍直属：旗本，御家人
大名：1万石以上の武士→藩
親藩　：将軍家の親戚，御三家
譜代大名：関ヶ原の戦い以前からの家臣
外様大名：関ヶ原の戦いのころから従った
江戸から遠いところに配置

※出題頻度「幕藩体制◎」「幕領○」「4分の1△」「大名：1万石以上の武士○」「藩△」「旗本・御家人△」「1万石以上○」「藩△」「外様大名◎：江戸から遠いところに配置◎」「親藩○，譜代大名◎：江戸の近くや重要な地域に配置△」「御三家△」

[問題]

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ(または，適語を選べ)。

幕府が藩を通じて全国の土地と人々を支配する体制を(　①　)体制という。幕府の直轄領である(　②　)は約 400 万石で，直属の家臣である(　③　)(将軍に直接会うことができる)や御家人(将軍に直接会うことができない)の領地を合わせると，全国の石高約 3000 万石の約(　④　)分の 1 近くにおよび，幕府は他の大名とはけた違いの経済力をもっていた。

大名とは(　⑤　)石以上の領地を与えられた武士で，大名の支配する領地とその支配のしくみを(　⑥　)といった。幕府は大名を，将軍家の親戚である(　⑦　)(尾張，紀伊，水戸は御三家)，関ヶ原の戦いより前から徳川氏の家来だった(　⑧　)大名，関ヶ原の戦い以後に徳川氏の家来になった(　⑨　)大名の 3 つに分けた。大名の領地がえを行って，関東，中部，近畿などの重要な所には(⑦)や(⑧)大名を配置し，有力な(⑨)大名は江戸から⑩(近い／遠い)ところに配置し，(⑦)や(⑧)大名をその間に配置して(⑨)大名を監視させた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[解答]① 幕藩　② 幕領　③ 旗本　④ 4　⑤ 1 万　⑥ 藩　⑦ 親藩　⑧ 譜代　⑨ 外様　⑩ 遠い

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 幕府の直轄地を何というか。

(2) 1 万石未満の将軍直属の武士で，将軍に直接会うことができた者を(　①　)といい，会うことができなかった者を(　②　)という。

(3) 1 万石以上の武士を何というか。

(4) (3)が支配する領地とその仕組みを何というか。

(5) 幕府が(4)を通じて全国の土地と人々を支配する体制を何というか。

(6) (3)の中で徳川家の一族を何というか。

(7) (6)の中でも，尾張，紀伊，水戸を特に何と呼んだか。

(8) (3)の中で，関ヶ原の戦いより前から徳川家の家臣であったものを何というか。

(9) (3)の中で，関ヶ原の戦い以降に徳川家に従ったものを何というか。

(10)(9)はどのようなところに配置されたか。「江戸」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)
(4)	(5)	(6)	(7)
(8)	(9)		
(10)			

[解答](1) 幕領　(2)① 旗本　② 御家人　(3) 大名　(4) 藩　(5) 幕藩体制　(6) 親藩
(7) 御三家　(8) 譜代大名　(9) 外様大名　(10) 江戸から遠いところに配置された。

[要点：武家諸法度・参勤交代]

幕府は，武家諸法度という法律を定め，大名が許可なく城を修理したり，大名どうしが幕府の許可なしに婚姻を結ぶことを禁止した。最初の武家諸法度は，第 2 代将軍徳川秀忠のとき，1615 年に，将軍職を退いていた徳川家康が定めた。以後，将軍がかわるたびごとに出された。

大名の参勤(江戸に来ること)には，将軍と大名の主従関係を確認するためという目的があったが，第 3 代将軍徳川家光は，参勤交代を制度として定め，大名は江戸に妻子を人質として置き，1 年おきに領地と江戸を往復することを義務づけた。往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられた。その結果，各藩の財政は非常に苦しくなり，大名の経済力が弱められた。幕府は，京都所司代を置いて朝廷を監視し，禁中並公家諸法度という法律で天皇や公家の行動を制限し，政治上の力を持たせなかった。

[武家諸法度]
大名が，幕府の許可なしに
- 城を修理すること
- 婚姻を結ぶこと

を禁止

[参勤交代]
徳川家光 が定める
1年おきに領地と江戸を往復
往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられた

[朝廷の監視]
禁中並公家中諸法度
京都所司代

※出題頻度「武家諸法度◎」「城の修理△」「婚姻△」「徳川家光◎」「参勤交代◎」「1 年おきに領地と江戸を往復○」「往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられた○」「禁中並公家中諸法度△」「京都所司代△」

[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

幕府は，(　①　)法度という法律を定め，大名が許可なく(　②　)を修理したり，大名どうしが幕府の許可なしに(　③　)を結んだりすることを禁止した。最初の(①)法度は，第 2 代将軍徳川秀忠のとき，1615 年に，将軍職を退いていた徳川家康が定めた。以後，将軍がかわるたびごとに出された。

大名の(　④　)(江戸に来ること)には，将軍と大名の主従関係を確認するためという目的があったが，第 3 代将軍(　⑤　)は，(④)交代を制度として定め，大名は江戸に妻子を人質として置き，1 年おきに領地と江戸を往復することを義務づけた。往復の費用や(　⑥　)での生活のために多くの出費をしいられた。その結果，各藩の財政は非常に苦しくなり，大名の経済力が弱められた。幕府は，京都(　⑦　)を置いて朝廷を監視し，(　⑧　)法度という法律で天皇や公家の行動を制限し，政治上の力を持たせなかった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 武家諸　② 城　③ 婚姻　④ 参勤　⑤ 徳川家光　⑥ 江戸　⑦ 所司代
⑧ 禁中並公家中諸

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) ①次の資料は何という法令か。②資料中のA，Bに適語を入れよ。

一　学問と武道にひたすら精を出すようにせよ。

一　諸国の(　A　)は，修理する場合であっても，必ず幕府にもうし出ること。まして新しい(A)をつくることは厳しく禁止する。

一　幕府の許可なしに，(　B　)を結んではならない。

(2) 大名は妻子を江戸におき，1年ごとに江戸と領国に住むことが定められた。これを何というか。

(3) (2)の制度により大名の経済力が弱まったが，その理由を「往復」「江戸での生活」という語句を使って簡潔に書け。

(4) (2)を定めた将軍は誰か。

(5) 天皇や公家の行動を制限するために幕府が定めた法律を何というか。

(6) 朝廷を監視するために置かれた役所を何というか。

[解答欄]

(1)①	②A	B	(2)
(3)			
(4)	(5)	(6)	

[解答](1)① 武家諸法度 ②A 城　B 婚姻　(2) 参勤交代

(3) 往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられたから。　(4) 徳川家光

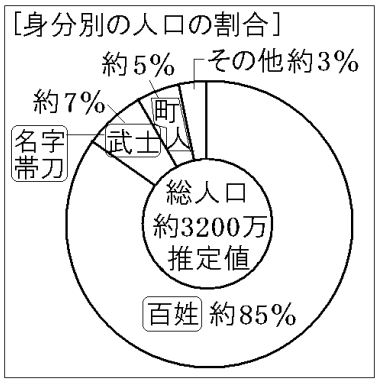
(5) 禁中並公家中諸法度　(6) 京都所司代

【】さまざまな身分とくらし

[要点：身分別の人口の割合]

江戸時代の人口の内訳は，百姓が 85%，武士が 7%，町人が 5%であった。支配身分の武士は，名字・帯刀などの特権をもっていたが，武士道というきびしい道徳を課された。商人や職人は合わせて町人と呼ばれた。百姓や町人の下に，えた身分・ひにん身分を設けた。

※出題頻度「百姓○」「町人○」「武士○」「名字・帯刀○」「えた身分・ひにん身分△」



[問題]

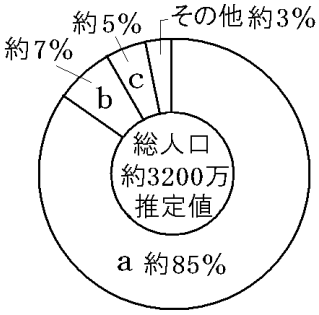
右のグラフは江戸時代の身分別人口の割合である。次の各問いに答えよ。

(1) グラフ中の a～c にあてはまる身分を書け。

(2) 武士にだけ許された特権を次から 2 つ選べ。

[お茶　名字　結婚　寺社詣で　帯刀]

(3) 農工商の下に置かれた身分は何か。2 つ答えよ。



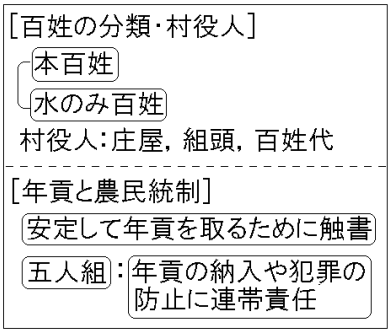
[解答欄]

(1)a	b	c	(2)
(3)			

[解答](1)a 百姓　b 武士　c 町人　(2) 名字，帯刀　(3) えた身分，ひにん身分

[要点：村と百姓]

百姓のうち，土地を持つ者を本百姓といい，土地を持たず小作を行う者を水のみ百姓といった。有力な本百姓は庄屋(名主)・組頭・百姓代などの村役人になった。武士の生活は百姓が納める年貢でささえられていた。幕府や藩は，四公六民(収穫高の 4 割が年貢で，6 割が百姓の手元に残る)や五公五民という重い年貢を取り立て，財政をまかなった。百姓から安定して年貢を取るために，触書を出して，「朝には早起きして草を刈り，昼は田畑の耕作をし，･･･」「酒や茶を買って飲んではならない」など百姓の生活のあらゆる面にわたって細かく規制した。また，五人組の制度をつくり，五戸前後を一組として年貢の納入や犯罪の防止などについて百姓に連帯責任を負わせた。



※出題頻度：「本百姓◎」「水のみ百姓◎」「村役人：庄屋，組頭，百姓代△」

「五人組◎：年貢の納入や犯罪の防止について百姓に連帯責任を負わせる○」

「安定して年貢を取るため○」

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

百姓のうち，土地を持つ者を(　①　)といい，土地を持たず小作を行う者を(　②　)といった。有力な(①)は庄屋(名主)・組頭・百姓代などの(　③　)になった。武士の生活は百姓が納める(　④　)でささえられていた。幕府や藩は，四公六民や五公五民という重い(④)を取り立て，財政をまかなった。百姓から安定して(④)を取るために，触書を出して，「朝には早起きして草を刈り，昼は田畑の耕作をし，･･･」「酒や茶を買って飲んではならない」など百姓の生活のあらゆる面にわたって細かく規制した。また，(　⑤　)の制度をつくり，五戸前後を一組として(④)の納入や(　⑥　)の防止などについて百姓に連帯責任を負わせた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 本百姓　② 水のみ百姓　③ 村役人　④ 年貢　⑤ 五人組　⑥ 犯罪

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 村の政治をあずかった，庄屋などの有力者を何というか。

(2) 百姓のうちで土地をもつ者を何というか。

(3) 百姓のうちで土地をもたない者を何というか。

(4) 年貢納入や犯罪防止などについて，農民に連帯責任を負わせた制度を何というか。

(5) 幕府は触書を出して，百姓の生活のあらゆる面にわたって細かく規制したが，このような触書を百姓に示したのはなぜか。「年貢」の語句を使って答えよ。

(6) 百姓が納める年貢の割合には，五公五民，四公六民といわれるものがあるが，百姓にとっては，どちらがきびしいか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			(6)

[解答](1) 村役人　(2) 本百姓　(3) 水のみ百姓　(4) 五人組　(5) 安定して年貢を取るため。(6) 五公五民

【】貿易の振興から鎖国へ

【】朱印船貿易から貿易統制へ

[要点：朱印船貿易と日本町]

徳川家康は，最初，大名や大商人に海外渡航を許可する朱印状をあたえて貿易をすすめた。これを朱印船貿易という。西国の大名や京都，堺，長崎などの商人は，朱印船を派遣して貿易を行った。その結果，東南アジア各地に日本人が進出し，日本町がつくられた。また，家康は，あらたに来航したオランダやイギリスからの貿易の願いも許した。オランダ，イギリス両国は，平戸(長崎県)に商館を設け，貿易が始まった。輸入品は，中国産の生糸や絹織物が中心であった。輸出品としては，銀が中心で，刀や工芸品もあった。

[朱印船貿易と日本町]
徳川家康
朱印状→朱印船貿易
東南アジアに日本町
輸入品：生糸や絹織物
輸出品：銀
オランダとイギリス：平戸に商館

※出題頻度：「徳川家康△」「朱印状○」「朱印船貿易◎」「日本町◎」「輸出品：銀△」「輸入品：生糸や絹織物△」「オランダとイギリス：平戸に商館△」

[問題]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

徳川家康は，最初，大名や大商人に海外渡航を許可する(　①　)をあたえて貿易をすすめた。これを(　②　)貿易という。西国の大名や京都，堺，長崎などの商人は，(②)を派遣して貿易を行った。その結果，東南アジア各地に日本人が進出し，(　③　)町がつくられた。また，家康は，あらたに来航した(　④　)やイギリスからの貿易の願いも許した。(④)，イギリス両国は，(　⑤　)(長崎県)に商館を設け，貿易が始まった。輸入品は，中国産の(　⑥　)や絹織物が中心であった。輸出品としては，(　⑦　)が中心で，刀や工芸品もあった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 朱印状　② 朱印船　③ 日本　④ オランダ　⑤ 平戸　⑥ 生糸　⑦ 銀

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 鎖国前は，秀吉の奨励した貿易のしかたを引き継いでいた。この貿易を何というか。

(2) (1)の貿易を始めた将軍は誰か。

(3) (1)の貿易で，幕府が出した海外渡航の許可証を何というか。

(4) (1)の貿易で日本が輸入した中国産の品物を 2 つあげよ。②また，日本が輸出したものとしては何があるか，刀や工芸品以外で 1 つあげよ。

(5) 東南アジアの各地に日本商人が進出し日本人の町がつくられたが，何という町か。

(6) 新しく来航したオランダやイギリスは現在の長崎県のどこに商館を設けたか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)①
②	(5)	(6)	

[解答](1) 朱印船貿易　(2) 徳川家康　(3) 朱印状　(4)① 生糸，絹織物　② 銀　(5) 日本町　(6) 平戸

[要点：禁教と貿易統制の強化]

徳川家康は，最初キリスト教を黙認(もくにん)していたが，それは貿易によってばく大な利益を得ることができたためであった。しかし，この間に全国にキリスト教の信者(しんじゃ)が増加していったため，家康は 1612 年，幕領にキリスト教禁止令(禁教令(きんきょうれい))を出した。また， 1616 年にはヨーロッパ船の来航を長崎(ながさき)と平戸(ひらど)に限定して貿易を独占した。第 3 代将軍徳川家光(いえみつ)は，1624 年，スペイン船の来航を禁止した。さらに，1635 年，日本人の海外渡航を全面的に禁止して朱印船貿易を停止するとともに，海外に住む日本人の帰国もいっさい禁止した。

[禁教と貿易統制の強化]
キリスト教徒の増加
↓
1612年 禁教令
1616年 ヨーロッパ船の来航を長崎と平戸に限定
1624年 スペイン船の来航を禁止
1629年～ 絵踏 キリスト教徒を発見するため
1635年 日本人の海外渡航と帰国を禁止

（絵踏のようす）

幕府は，キリスト教徒を発見するために絵踏(えふみ)を行い，役人の前でキリストや聖母(せいぼ)マリアの像などを踏ませてキリスト教徒でないことを証明させた。絵踏で使われたキリストや聖母マリアの像を刻んだ銅板などを踏絵(ふみえ)という。

※出題頻度：「キリスト教禁止令(禁教令)△」「ヨーロッパ船の来航を長崎と平戸に限定△」「スペイン船の来航禁止△」「絵踏◎」「キリスト教徒を発見するため○」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

徳川家康は，貿易の利益のため，キリスト教の布教を黙認し，そのためキリスト教の信者が全国に広まった。家康は 1612 年，幕領に(　①　)令を出した。1616 年にはヨーロッパ船の来航を長崎と(　②　)に限定して貿易を独占した。第 3 代将軍徳川家光は，1624 年には(　③　)船の来航を禁止し，さらに，1635 年，日本人の海外渡航を全面的に禁止して朱印船貿易を停止するとともに，海外に住む日本人の帰国もいっさい禁止した。幕府は，キリスト教徒を発見するために(　④　)を行い，役人の前でキリストや聖母マリアの像などを踏ませてキリスト教徒でないことを証明させた。

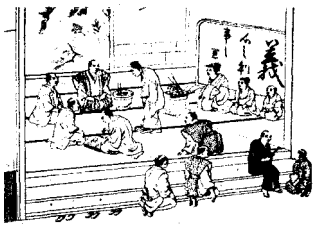
[解答欄]

①	②	③	④

[解答]① 禁教　② 平戸　③ スペイン　④ 絵踏

[問題]

次の各問いに答えよ。



(1) 幕府は，当初，キリスト教を黙認していた。その理由を経済的な面から説明せよ。

(2) 徳川家康は 1612 年，キリスト教を禁止する命令を出した。何という命令か。

(3) 右図は何を行っているようすか。漢字 2 文字で答えよ。

(4) (3)を行った目的は何か。簡潔に説明せよ。

[解答欄]

(1)		(2)
(3)	(4)	

[解答](1) 貿易によってばく大な利益を得ることができたため。　(2) 禁教令　(3) 絵踏

(4) キリスト教徒を発見するため。

【】島原・天草一揆と鎖国

[要点：島原・天草一揆]

1637 年，島原(長崎県)・天草(熊本県)地方のキリスト教徒約 3 万 7 千人が，無理な年貢の取り立てとキリスト教徒(キリシタン)へのきびしい取りしまりに反対して島原・天草一揆を起こした(指導者は天草四郎という少年)。幕府は 12 万の大軍を送ってようやく一揆をしずめた(人むざんなり(1637)島原・天草一揆)。島原・天草一揆の後，幕府は，キリスト教徒の発見のための絵踏を強化した。また，人々をいずれかの仏教寺院の檀家として所属させ，宗門改によって仏教徒であることを寺院に証明させた。

[島原・天草一揆]
1637年　天草四郎
↓
絵踏の強化
宗門改

※出題頻度：「島原・天草一揆◎」「地図(長崎県・熊本県)△」「天草四郎△」「絵踏の強化△」「宗門改(仏教徒であることを寺院に証明させた)△」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

1637 年，島原・天草地方のキリスト教徒約 3 万 7 千人が，無理な年貢の取り立てとキリスト教徒(キリシタン)へのきびしい取りしまりに反対して(　①　)一揆を起こした(指導者は(　②　)という少年)。幕府は 12 万の大軍を送ってようやく一揆をしずめた。 (①)一揆の後，幕府は，キリスト教徒の発見のための(　③　)を強化した。また，人々をいずれかの仏教寺院の檀家として所属させ，(　④　)改によって仏教徒であることを寺院に証明させた。

[解答欄]

①	②	③	④

[解答]① 島原・天草　② 天草四郎　③ 絵踏　④ 宗門

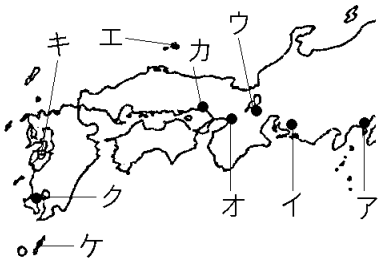
[問題]

1637 年，キリスト教徒の一揆が起こった。

(1) この一揆は何と呼ばれているか。

(2) (1)の一揆には，2 つの要因があった。その 1 つは領主による重い年貢の取り立てであるが，もう 1 つの要因は何か。簡潔に書け。

(3) この一揆の起こった場所を，右の地図のア～ケから選んで答えよ。



(4) この一揆の中心人物の名前を書け。

(5) キリスト教徒は，この当時何と呼ばれていたか。

(6) この一揆の後，幕府はキリスト教徒の発見のためにキリストの像などを踏ませる何を強化したか。

(7) (6)と同時に，人々をいずれかの仏教寺院の檀家として所属させ，仏教徒であることを寺院に証明させた。この制度を何というか。

[解答欄]

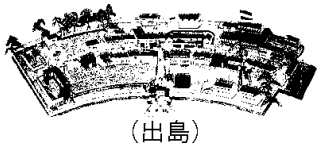
(1)	(2)		(3)
(4)	(5)	(6)	(7)

[解答](1) 島原・天草一揆　(2) キリスト教徒への弾圧　(3) キ　(4) 天草四郎
(5) キリシタン　(6) 絵踏　(7) 宗門改

[要点：鎖国]

島原・天草一揆の後，第三代将軍徳川家光(いえみつ)は，1639 年にポルトガル船の来航(らいこう)を禁止し，1641 年にはオランダ商館を平戸から長崎の出島(でじま)に移した。こうして，キリスト教の布教を行わない中国とオランダだけが，長崎で貿易を許されることになった。この幕府による禁教・貿易統制・外交独占を政策とする体制を，鎖国(さこく)と呼ぶ。

[鎖国]
1639年　ポルトガル船の来航禁止
1641年　オランダ商館を平戸から長崎の出島に移す


（出島）

※出題頻度：「ポルトガル船の来航禁止○」「鎖国◎」「オランダ商館を長崎の出島に移す○」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

島原・天草一揆の後，第三代将軍徳川家光は，1639 年に(　①　)船の来航を禁止し，1641 年には平戸の(　②　)商館を長崎の(　③　)に移した。こうして，(②)と中国(清)だけが，長崎での貿易を許されることになった。このような幕府による貿易統制，外交独占，禁教の体制を(　④　)と呼ぶ。

[解答欄]

①	②	③	④

[解答]① ポルトガル　② オランダ　③ 出島　④ 鎖国

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 1639 年，幕府は何という国の船が来航するのを禁じたか。

(2) (1)のときの将軍は誰か。

(3) (1)によって完成した禁教，貿易統制，外交独占の体制を何というか。

(4) (3)の後も貿易を許されたヨーロッパの国をあげよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)

[解答](1) ポルトガル　(2) 徳川家光　(3) 鎖国　(4) オランダ

【】鎖国下の対外関係

[要点：長崎－オランダ・中国]

江戸時代，日本との貿易を許されたヨーロッパの国はオランダであった。オランダとの貿易は，商館のある長崎の出島で行われ，オランダ人は出島から出ることが許されなかった。幕府は商館長に，ヨーロッパやアジアの情勢を報告するよう義務付けた(オランダ風説書)。また，清(17 世紀の初め中国では明が滅んで清が建国した)の商人も長崎でのみ貿易を認められた。中国人は長崎の中にある唐人屋敷に住まわせられ，奉行の監督下に置かれた。幕府は，中国船からもさまざまな情報を聞き取り，風説書を作った。長崎の貿易では，生糸・絹織物などが輸入され，銀・銅・俵物などが輸出された。

[長崎：オランダ・中国との貿易]
オランダ：出島で貿易
オランダ風説書
中国(清)：唐人屋敷
輸入品は生糸・絹織物
輸出品は銀・銅・俵物

※出題頻度：「オランダ◎」「長崎の出島○」「オランダ風説書○」「清○」「唐人屋敷△」「輸入品は生糸・絹織物△」「輸出品は銀・銅・俵物△」

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

江戸時代，長崎の(　①　)で日本との貿易を許されたヨーロッパの国は(　②　)であった。(②)商館長は，毎年，(　③　)書を幕府へ提出した。17 世紀の初め中国では明が滅んで(　④　)が建国されたが，(④)の商人も長崎でのみ貿易を認められ，唐人屋敷に住まわされた。長崎での貿易では，(　⑤　)や絹織物などが輸入され，(　⑥　)・銅・俵物などが輸出された。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 出島　② オランダ　③ オランダ風説　④ 清　⑤ 生糸　⑥ 銀

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 江戸時代，日本との貿易を許されたヨーロッパの国はどこか。

(2) (1)との貿易は，ある都市の右図のような人工島に限って行われた。①この人工島の名称と，②所在する都市名を書け。

(3) 幕府は(1)人に対し，ヨーロッパやアジアの情勢を文書にまとめて提出することを義務づけたが，この文書を何というか。

(4) (1)とともに貿易が許された国を漢字 1 文字で答えよ。

(5) (2)での貿易における①輸入品と②輸出品を次の[　　]からそれぞれ選べ。

[昆布　金　銀や銅　黒砂糖　生糸と絹織物]

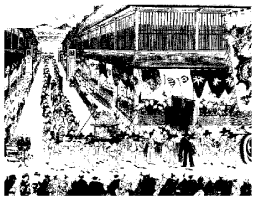
[解答欄]

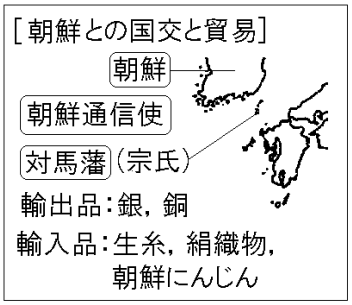
(1)	(2)①	②	(3)
(4)	(5)①	②	

[解答](1) オランダ　(2)① 出島　② 長崎　(3) オランダ風説書　(4) 清
(5)① 生糸と絹織物　② 銀や銅

[要点：朝鮮との関係]

豊臣秀吉の文禄・慶長の役の後，朝鮮との国交はとだえていたが，対馬藩(宗氏)の努力で，1609 年，徳川家康のときに国交が回復した。その後，将軍の代がわりごとに朝鮮から朝鮮通信使(右図)という使節が訪れた。対馬藩は朝鮮との国交の実務を担当するかわりに，朝鮮との貿易を許可されて，銀や銅などを輸出し，生糸，絹織物，朝鮮にんじんなどを輸入した。





※出題頻度：「対馬藩(地図)◎」「宗氏△」「朝鮮○」
「朝鮮通信使◎」「輸入品：生糸，絹織物，朝鮮にんじん△」「輸出品：銀，銅△」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

豊臣秀吉の朝鮮侵略の後，朝鮮との国交はとだえていたが，(　①　)藩の努力で，1609 年，徳川家康のときに国交が回復した。その後，将軍の代がわりごとに朝鮮から(　②　)という使節が訪れた。(①)藩は朝鮮との国交の実務を担当するかわりに，朝鮮との貿易を許可されて，銀や(　③　)を輸出し，朝鮮(　④　)，生糸，絹織物などを輸入した。

[解答欄]

①	②	③	④

[解答]① 対馬　② 朝鮮通信使　③ 銅　④ にんじん

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) ①将軍がかわるたびごとに，使節団を日本へ送った国はどこか。②また，この使節団を何というか。
(2) (1)の使節団の目的は何か。
(3) (1)の国との国交や貿易の拠点となった藩は何か。①名前を答えよ。②また，その位置を右図のア～エから選べ。
(4) (3)の藩が(1)から輸入した物を1つあげよ。

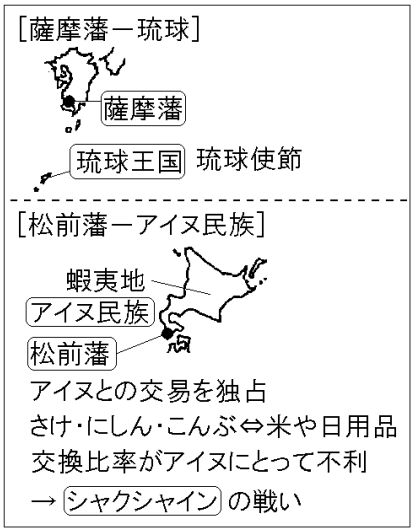
[解答欄]

(1)①	②	(2)
(3)①	②	(4)

[解答](1)① 朝鮮　② 朝鮮通信使　(2) 新しい将軍に祝賀の意を表すため。　(3)① 対馬藩　② イ　(4) 朝鮮にんじん(生糸，絹織物)

[要点：琉球王国・アイヌ民族]

17 世紀の初め，琉球王国は薩摩藩に征服された。幕府が琉球王国を異国と位置づけたため，国際的には独立国で，明や清にも朝貢し，貿易も行っていた。薩摩藩は，きびしく監督をしたり，中国や東アジアとの貿易を，薩摩藩の管理の下で続けさせたりして利益を得た。また，薩摩藩は，将軍や琉球王国の国王に代がわりがあると，使節を江戸に連れてきて，将軍にあいさつさせた。これを琉球使節という。



蝦夷地にはアイヌ民族が住んでいたが，蝦夷地南部に領地をもつ松前藩は，アイヌの人々との取引を独占し暴利を得ていた。これに不満をいだいたアイヌの人々は 17 世紀の後半，シャクシャインを指導者として戦いを起こした。松前藩は幕府に助けを求めて，ようやくこれをしずめた。

※出題頻度：「琉球王国(地図)◎」「薩摩藩(地図)◎」「琉球使節△」「蝦夷地△」「アイヌ民族○」「松前藩○」「さけ・にしん・こんぶ⇔米や日用品△」「シャクシャイン◎」「品物の交換比率がアイヌの人々にとって不利であったから△」

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

17 世紀の初め，(　①　)王国は(　②　)藩に征服された。(①)王国は明や清にも朝貢し，貿易も行っていた。(②)藩は，きびしく監督をしたり，中国や東アジアとの貿易を，(②)藩の管理の下で続けさせたりして利益を得た。また，(②)藩は，将軍や(①)王国の国王に代がわりがあると，使節を江戸に連れてきて，将軍にあいさつさせた。これを(　③　)という。蝦夷地には(　④　)民族が住んでいたが，蝦夷地南部に領地をもつ(　⑤　)藩は，(④)の人々との取引を独占し暴利を得ていた。これに不満をいだいた(④)の人々は 17 世紀の後半，(　⑥　)を指導者として戦いを起こした。(⑤)藩は幕府に助けを求めて，ようやくこれをしずめた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 琉球　② 薩摩　③ 琉球使節　④ アイヌ　⑤ 松前　⑥ シャクシャイン

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) ①日本・中国・東南アジアとの中継貿易で栄えたが，17 世紀にある藩に征服された国はどこか。②「ある藩」とは何か。

(2) 北海道は江戸時代には何と呼ばれていたか。

(3) 北海道に住んでいた民族は何か。

(4) 北海道に進出し，函館付近にとりでを構えたのは何藩か。

(5) (4)は(3)との貿易で大きな利益をあげたが，不平等な貿易であったために(3)の反乱がおきた。この反乱の指導者は誰か。

[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)
(4)	(5)		

[解答](1)① 琉球王国　② 薩摩藩　(2) 蝦夷地　(3) アイヌ民族　(4) 松前藩

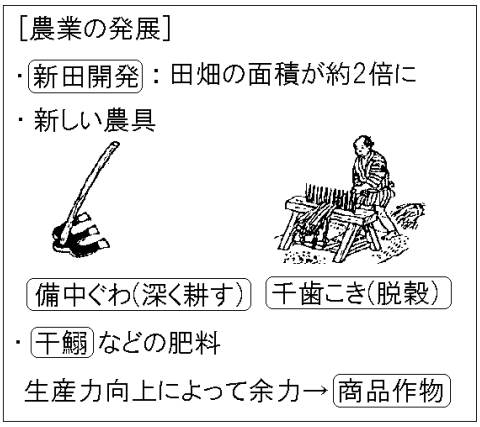
(5) シャクシャイン

【】産業・都市・交通路の発達

【】農業や諸産業の発達

[要点：農業の発達]

江戸時代，農業の生産力が大きく向上した。その理由の１つは，田畑面積の増加である。幕府や藩は年貢を増やすため，用水路を造ったり，海や広い沼地を干拓したりして大規模な新田開発を進めた。その結果，田畑の面積は豊臣秀吉のころから 100 年の間に約 2 倍になった。



第 2 の理由は，農業技術の向上で，備中ぐわ(土を深く耕すことを可能にした)，千歯こき(稲穂からもみをしごいてとる(脱穀))などの農具が開発された。また，農業技術を記した農書(「農業全書など」)が木版印刷によって全国に広まった。第 3 に，いわしを原料とする干鰯など，効果の高い肥料を購入して使うようにもなったことも農業生産の向上に寄与した。

生産力が高まって余裕が生まれると，農村では年貢となる米以外にも，綿花や菜種などの商品作物を栽培し，城下町などの都市に売って，貨幣を得るようになった。綿花の栽培のために干鰯が肥料として使われた。

※出題頻度：「新田開発○」「約 2 倍△」「備中ぐわ◎：深く耕す○」「千歯こき◎：脱穀○」「干鰯○」「商品作物○」

[問題]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

幕府や藩は，大規模な用水路をつくり，荒れ地を開墾して田畑の面積を広げ，有明海や児島湾，広い沼地を干拓したりして(　①　)開発を行った。その結果，田畑の面積は豊臣秀吉のころから 100 年の間に約(　②　)倍になった。江戸時代になって，(　③　)(土を深く耕すことを可能にした)，(　④　)(稲穂からもみをしごいてとる(脱穀))などの農具が普及し，農業技術が向上した。また，(　⑤　)収入を得るため，菜種油の原料になるあぶらな，染料に使うあいやべにばななどの(　⑥　)作物の栽培が広まった。綿花の栽培のためにいわしを原料とする(　⑦　)が肥料として使われた。

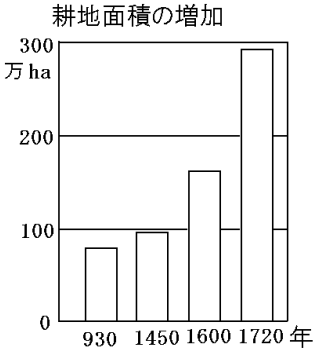
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 新田　② 2　③ 備中ぐわ　④ 千歯こき　⑤ 現金　⑥ 商品　⑦ 干鰯

[問題]

次の各問いに答えよ。

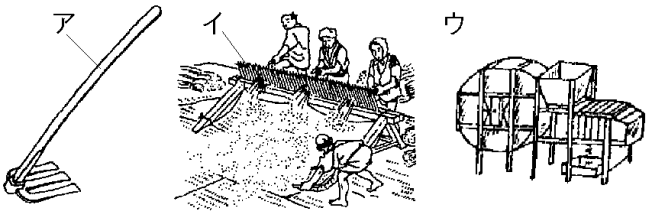


(1) 右のグラフから，1720 年ごろの全国の耕地面積は，安土・桃山時代の終わりに比べて約何倍になっているか。整数で答えよ。

(2) 右のグラフのように，耕地面積がふえたもっとも大きな理由は何か。漢字 4 文字で答えよ。

(3) (2)のため，有明海や児島湾などではどのようにして土地を広げたか。漢字 2 文字で答えよ。

(4) 江戸時代に発明された田畑を深く耕すことを可能にした農具は何か。また右の図のどれか。



(5) 脱穀のための農具が発明されて，脱穀の能率が向上したが，何という農具か。また，それは右の図のどれか。

(6) 農業の生産が高まるにつれて栽培されるようになった，商品として販売し，現金収入を得ることができる作物を何というか。

(7) 綿花の栽培に必要とされたいわしを原料とする肥料は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	

[解答](1) 約 2 倍　(2) 新田開発　(3) 干拓　(4) 備中ぐわ，ア　(5) 千歯こき，イ
(6) 商品作物　(7) 干鰯

[要点：水産業]

水産業では，網(あみ)を使った漁(りょう)が全国に広まり，九十九里浜(くじゅうくりはま)(千葉県)では地引き網による大規模ないわし漁が行われるようになった。いわしは干鰯(ほしか)という肥料(ひりょう)に加工されて，近畿地方などの綿作地帯に売られた。また，紀伊(きい)(和歌山県)や土佐(とさ)(高知県)ではくじら(捕鯨(ほげい))やかつお漁(りょう)，蝦夷地(えぞち)(北海道)ではにしん漁やこんぶ漁がさかんになった。瀬戸内海沿岸では塩田(えんでん)が発達し，塩の生産量が増加した。

[水産業]
九十九里浜：いわし→干鰯
紀伊や土佐：捕鯨やかつお
蝦夷地：こんぶ，にしん
瀬戸内海沿岸：塩

※出題頻度：「九十九里浜△：いわし→干鰯○」「紀伊や土佐：捕鯨やかつお△」
「蝦夷地：こんぶ，にしん△」「瀬戸内：塩△」

[問題]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

水産業では，網が改良されて大量漁獲が可能になった。九十九里浜(千葉県)では，このような網を使った大規模な(　①　)漁がおこなわれるようになった。(①)は(　②　)という肥料に加工されて，近畿地方などの綿作地帯に売られた。蝦夷地では，にしん漁や(　③　)漁が発達した。にしんや(③)は，蝦夷地の松前藩がアイヌの人々から米や鉄器などとの交換で得ていた。紀伊や土佐では捕鯨や(　④　)漁がさかんになった。(　⑤　)沿岸では塩田が発達し，塩の生産量が増加した。

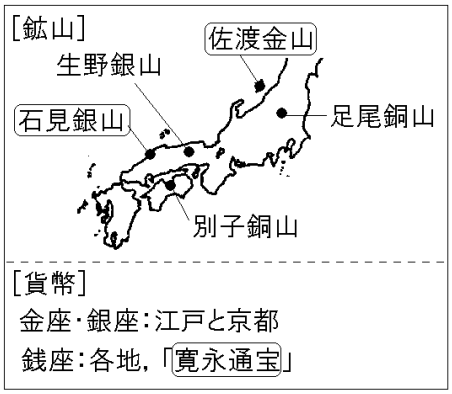
[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① いわし　② 干鰯　③ こんぶ　④ かつお　⑤ 瀬戸内海

[要点：鉱業]

採掘(さいくつ)・排水(はいすい)・精錬(せいれん)などの技術進歩により，佐渡金山(さどきんざん)(新潟県)，石見銀山(いわみぎんざん)(島根県)，生野(いくの)銀山(兵庫県)，別子銅山(べっしどうざん)(愛媛県)，足尾(あしお)銅山(栃木県)などが開かれ，17世紀の初めに，日本は世界でも有数の金銀の産出国になった。17世紀後半になると，金銀の産出量は急減し，かわって銅の産出量が増加した。幕府は，江戸や京都に設けた金座や銀座などで，大判・小判・一分金といった金貨や，銀貨をつくった。また，全国各地に設けられた銭座で寛永通宝(かんえいつうほう)という銅貨を大量につくって全国に流通させた。



※出題頻度：「佐渡金山(地図)○」「石見銀山(地図)○」「生野銀山(地図)△」「足尾銅山(地図)△」「別子銅山(地図)△」「寛永通宝○」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

採掘・排水・精錬などの技術進歩により，(　①　)金山(新潟県)，(　②　)銀山(島根県)，生野銀山(兵庫県)，別子銅山(愛媛県)，(　③　)銅山(栃木県)などが開かれ，17世紀の初めに，日本は世界でも有数の金銀の産出国になった。17世紀後半になると，金銀の産出量は急減し，かわって銅の産出量が増加した。幕府は，江戸や京都に設けた金座や銀座などで，大判・小判・一分金といった金貨や，銀貨をつくった。また，全国各地に設けられた銭座で(　④　)という銅貨を大量につくって全国に流通させた。

[解答欄]

①	②	③	④

[解答]① 佐渡　② 石見　③ 足尾　④ 寛永通宝

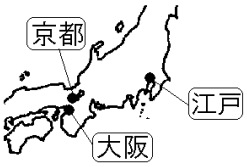
【】都市の繁栄・交通路の整備

[要点：都市・商業]

各地の大名は，大阪(おおさか)に蔵屋敷(くらやしき)をおいて米や特産品を販売して藩(はん)の財政をまかなった。大阪は，全国の商業や金融(きんゆう)の中心として栄えた商業都市で，「天下(てんか)の台所(だいどころ)」と呼ばれた。江戸は「将軍のおひざもと」といわれ，人口は約 100 万人に達した。京都は，朝廷がある古代からの都で，西陣織(にしじんおり)や清水焼(きよみずやき)などの優れた工芸品もつくられ，文化の中心地としてさかえた。大阪・京都を上方(かみがた)という。江戸，大阪，京都をあわせて三都(さんと)と呼んだ。

[都市の繁栄]
- 三都
  - 上方
    - 大阪：蔵屋敷，天下の台所
    - 京都：西陣織
  - 江戸：将軍のおひざもと

[商業]
- 株仲間
- 両替商（三井，鴻池）

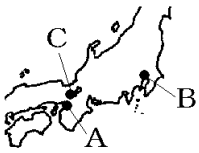


都市では，問屋や仲買(なかがい)などの大商人が株仲間(かぶなかま)という同業者の組織をつくり，幕府の許可を得て営業を独占し，大きな力を持つようになった。東日本では金，西日本では銀がおもに流通したため，金銀を両替(りょうがえ)する両替商もいた。

※出題頻度「大阪(地図)○」「天下の台所◎」「蔵屋敷◎」「京都(地図)○」「上方△」「江戸(地図)○」「将軍のおひざもと○」「三都○」「株仲間○」「両替商△」

[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。



各地の大名は，(　①　)(図の A)に(　②　)屋敷をおいて米や特産品を販売して藩の財政をまかなった。(①)は，全国の商業や金融の中心として栄えた商業都市で，「天下の(　③　)」と呼ばれた。(　④　)(図の B)は「将軍の(　⑤　)」といわれ，人口は約 100 万人に達した。(　⑥　)(図の C)は，朝廷がある古代からの都で，西陣織や清水焼などの優れた工芸品もつくられ，文化の中心地としてさかえた。大阪・京都を上方という。江戸，大阪，京都をあわせて(　⑦　)と呼んだ。

都市では，問屋や仲買などの大商人が(　⑧　)という同業者の組織をつくり，幕府の許可を得て営業を独占し，大きな力を持つようになった。東日本では金，西日本では銀がおもに流通したため，金銀を両替する両替商もいた。

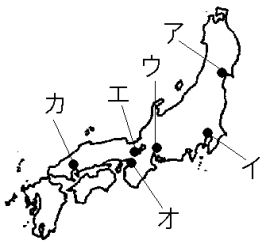
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 大阪　② 蔵　③ 台所　④ 江戸　⑤ おひざもと　⑥ 京都　⑦ 三都　⑧ 株仲間

[問題]

次の各問いに答えよ。



(1) 江戸時代の商業の中心となった都市はどこか。①都市名を答えよ。②またその位置を地図から選べ。

(2) 江戸時代，(1)の都市は何と呼ばれていたか。

(3) 大名が自分の領地でとれた米や特産物を保管するために(1)の都市に置いた建物は何か。

(4) 江戸時代，将軍の城下町で政治の中心地であった都市はどこか。①都市名を答えよ。②またその位置を地図から選べ。

(5) 江戸時代，(4)の都市は何と呼ばれていたか。

(6) 寺社への参詣人が集まり，西陣織や清水焼などの伝統的な手工業がさかんだった都市はどこか。①都市名を答えよ。②またその位置を地図から選べ。

(7) 大阪・京都を当時何と呼んだか。

(8) 江戸，大阪，京都をあわせて何といったか。

(9) 大名や幕府の役人と結びつき，営業上の特権を得て，力をふるった同業者の組合を何というか。

(10)当時，地方によって通用する貨幣が違ったので，貨幣を交換する仕事をする者が出てきた。これを何というか。

[解答欄]

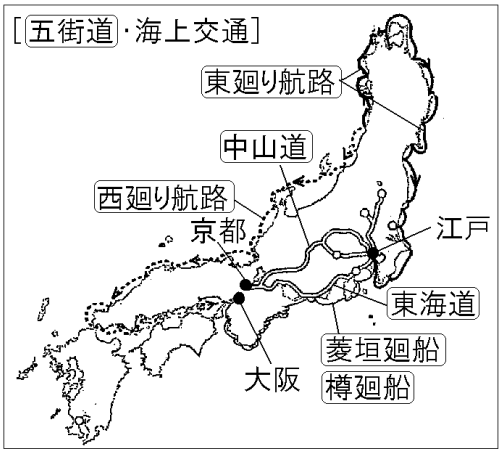
(1)①	②	(2)	(3)
(4)①	②	(5)	
(6)①	②	(7)	(8)
(9)	(10)		

[解答](1)① 大阪　② オ　(2) 天下の台所　(3) 蔵屋敷　(4)① 江戸　② イ

(5) 将軍のおひざもと　(6)① 京都　② エ　(7) 上方　(8) 三都　(9) 株仲間　(10) 両替商

[要点：交通路の整備]

全国的な陸上交通の整備は豊臣政権にはじまり，江戸幕府により完成された。幕府は，江戸を中心に東海道(右図)・中山道・甲州道中・奥州道中・日光道中の五街道を整備した。東海道の箱根や新居，中山道の碓氷などには関所を設け，人々の通行や荷物の運送を監視した。街道沿いには宿泊施設などが整備され，宿場町が栄えた。また，手紙や荷物を運ぶ飛脚が街道を行き来した。海上交通では，東北地方などの米を，太平洋沿岸をまわって江戸に運ぶ航路を東廻り航路(右図)，日本海沿岸から瀬戸内海をまわって大阪に運ぶ航路を西廻り航路と呼んだ。江戸・大阪間には，木綿や油，しょう油を運ぶ菱垣廻船，酒を運ぶ樽廻船と呼ばれる定期船が運行され，これらの物資を大阪から江戸へ運んだ。

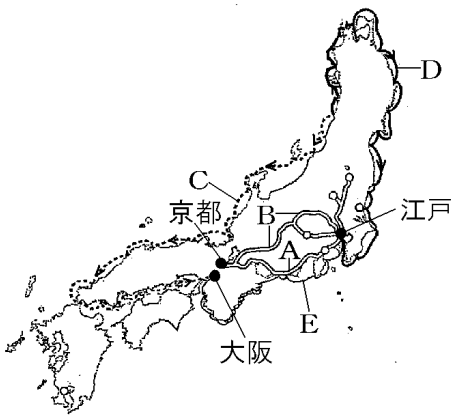


※出題頻度「五街道○」「東海道○」「中山道○」「関所△」「西廻り航路○」「東廻り航路○」「菱垣廻船○」「樽廻船○」

[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

全国的な陸上交通の整備は豊臣政権にはじまり，江戸幕府により完成された。幕府は，江戸を中心に(　①　)(図の A)・(　②　)(図の B)・甲州道中・奥州道中・日光道中の(　③　)を整備した。(①)の箱根や新居，中山道の碓氷などには(　④　)を設け，人々の通行や荷物の運送を監視した。街道沿いには宿泊施設などが整備され，宿場町が栄えた。また，手紙や荷物を運ぶ飛脚が街道を行き来した。



海上交通では，東北地方などの米を，太平洋沿岸をまわって江戸に運ぶ航路を(　⑤　)航路(図の D)，日本海沿岸から瀬戸内海をまわって大阪に運ぶ航路を(　⑥　)航路(図の C)と呼んだ。江戸・大阪間には，木綿や油，しょう油を運ぶ(　⑦　)(図の E)，酒を運ぶ(　⑧　)(図の E)と呼ばれる定期船が運行され，これらの物資を大阪から江戸へ運んだ。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

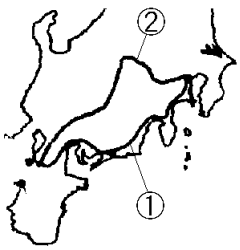
[解答]① 東海道　② 中山道　③ 五街道　④ 関所　⑤ 東廻り　⑥ 西廻り　⑦ 菱垣廻船　⑧ 樽廻船

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 右図の①と②の街道名を書け。

(2) 江戸を中心とする(1)などの 5 つの陸上交通路を総称して何というか。



(3) 江戸時代の海運について，次の航路を何というか。

① 東北･北陸地方の物資を，津軽海峡を通って江戸に運ぶ航路。

② 東北･北陸地方の物資を，日本海沿岸をまわって瀬戸内海を経て大阪に運ぶ航路。

(4) (3)の航路ではおもにどんなものが運ばれていたか。漢字 1 字で答えよ。

(5) 江戸と大阪の間を結んで物資を運んだ定期船で，①木綿，油，しょう油などを運んでいた定期船，②おもに酒を運んでいた定期船を何というか。

[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)①
②	(4)	(5)①	②

[解答](1)① 東海道　② 中山道　(2) 五街道　(3)① 東廻り航路　② 西廻り航路　(4) 米　(5)① 菱垣廻船　② 樽廻船

【】幕府政治の安定と元禄文化

【】幕府政治の安定

[要点：綱吉の政治・正徳の治]

17 世紀後半になると，幕藩体制が確立し，外国との関係も安定してきた。そこで 5 代将軍徳川綱吉は，武力ではなく学問や礼節を重んじる政治(文治政治)への転換を行った。綱吉は，儒学のなかでも主従関係や上下関係を重視する朱子学を奨励した。綱吉は湯島(東京都)に孔子をまつる聖堂を建てた。また，人々に慈悲の心を持たせるため，生類憐みの政策(生類憐みの令)という極端な動物愛護の政策が採られた。犬などの動物愛護だけでなく，病人の保護や捨て子の禁止なども命じて，戦乱の時代から残る社会のあらあらしい気風をただそうとした。綱吉の時代，幕府の財政は苦しくなっていた。そこで，貨幣の質を落として発行する量を増やし，幕府の収入を増やそうとした。しかし，物価の上昇を招く結果になった。

[徳川綱吉の文治政治]
朱子学：主従関係や上下関係を重視
生類憐みの令
貨幣の質を落として量を増やす→物価上昇

[新井白石の正徳の治]
貨幣の質を元にもどす，長崎貿易を制限

徳川綱吉の後，18 世紀初めには，第 6，7 代将軍に仕えた儒学者の新井白石の意見が，政治に取り入れられた(正徳の治)。白石は，幕府の財政を立て直すため，貨幣の質を元にもどしたり，長崎貿易を制限して金・銀が海外に流出するのを防いだ。

※出題頻度：「徳川綱吉◎」「朱子学◎(主従関係や上下関係を重視する学問△)」
「文治政治△」「生類憐みの令○」「貨幣の質を落として量を増やす○→物価の上昇△」
「新井白石○」「正徳の治△」「貨幣の質を元にもどす△」「長崎貿易を制限△」

[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ(または，適語を選べ)。

5代将軍の(　①　)は，儒学の中でも主従関係や上下関係を重視する(　②　)学を重視し，(　③　)政治を行った。(①)は「子どもができないのは前世における殺生のためである」というある僧のすすめに従い，(　④　)の令を出し，鳥獣，とくに犬を大切にし，殺傷した者は重い刑に処した。(①)の時代，幕府の財政は苦しくなっていた。そこで，金貨に含まれる金の割合を⑤(増やす／減らす)ことで，発行する枚数を増やして幕府の財政を立て直そうとしたが，物価の⑥(上昇／下落)を招く結果になった。(①)の後，18世紀初めに(　⑦　)の治を行った(　⑧　)は貨幣の質を元にもどした。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 徳川綱吉　② 朱子　③ 文治　④ 生類憐み　④ 新井白石　⑤ 減らす　⑥ 上昇　⑦ 正徳　⑧ 荒井白石

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 江戸の湯島に孔子を祭る聖堂を建てて儒学を奨励した第 5 代将軍は誰か。

(2) (1)は儒学の中でも特に忠孝道徳を強調する何という学問を重視したか。

(3) (1)の将軍が出した極端な動物愛護令は何か。

(4) (1)の将軍が財政悪化の対策として行ったことは何か。「貨幣の質」「発行する量」「幕府の収入」という語句を使って簡単に説明せよ。

(5) (4)の結果はどうなったか。「物価」という語句を使って簡単に説明せよ。

(6) (1)の将軍の後の第 6，7 代将軍に仕え，貨幣の質を元にもどしたのは誰か。

(7) (6)が行った政治を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)			
(5)	(6)	(7)	

[解答](1) 徳川綱吉　(2) 朱子学　(3) 生類憐みの令　(4) 貨幣の質を落として発行する量を増やし，幕府の収入を増やそうとした。　(5) 物価が上昇した。　(6) 新井白石

(7) 正徳の治

【】元禄文化

[要点：元禄文化]

徳川綱吉の時代に，京都や大阪を中心とする上方では，都市の繁栄を背景に，経済力を持った町人をにない手とする文化が栄えた。この文化を元禄文化という。

各地を旅しながら俳諧(俳句)を芸術の域まで高めたのは「奥の細道」で名高い松尾芭蕉である。近松門左衛門は「曽根崎心中」など人形浄瑠璃の台本に，義理と人情の板ばさみになやむ男女の気持ちを書いた。大阪の町人井原西鶴は，「日本永代蔵」など，当時の世相や町人のくらしをありのままに浮世草子という小説にえがいた。歌舞伎では，坂田藤十郎や市川団十郎らの名優が出た。

見返り美人図

[元禄文化]

上方で，経済力を持った町人をにない手とする文化

[文学など]

松尾芭蕉：俳諧，「奥の細道」

近松門左衛門：人形浄瑠璃

井原西鶴：浮世草子(小説)

歌舞伎：市川団十郎
坂田藤十郎

[浮世絵など]

浮世絵　菱川師宣「見返り美人図」

装飾画　俵屋宗達，尾形光琳

菱川師宣は，町人の風俗をえがき，浮世絵の祖となった。その代表作は図の「見返り美人図」である。装飾画では，17 世紀前半の俵屋宗達(「風神雷神図屏風」)の影響を受けた尾形光琳が大和絵風のはなやかな装飾画を大成した。

※出題頻度：「元禄文化◎」「上方で，経済力を持った町人をにない手とする文化◎」

「松尾芭蕉◎：俳諧△，奥の細道△」「近松門左衛門◎：人形浄瑠璃△」

「井原西鶴○：浮世草子△」「坂田藤十郎と市川団十郎△：歌舞伎△」

「浮世絵△」「菱川師宣◎：見返り美人図△」「俵屋宗達△」「尾形光琳△」

[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ(または，適語を選べ)。

徳川綱吉の時代に，①(江戸／上方)では，都市の繁栄を背景に，経済力を持った町人をにない手とする文化が栄えた。この文化を(　②　)という。各地を旅しながら俳諧(俳句)を芸術の域まで高めたのは「奥の細道」で名高い(　③　)である。(　④　)は「曽根崎心中」など人形浄瑠璃の台本に，義理と人情の板ばさみになやむ男女の気持ちを書いた。大阪の町人(　⑤　)は，「日本永代蔵」など，当時の世相や町人のくらしをありのままに(　⑥　)草子という小説にえがいた。歌舞伎では，坂田藤十郎や市川団十郎らの名優が出た。(　⑦　)は，町人の風俗をえがき，浮世絵の祖となった。その代表作は右図の「(　⑧　)図」である。装飾画では，17 世紀前半の俵屋宗達(「風神雷神図屏風」)の影響を受けた尾形光琳が大和絵風のはなやかな装飾画を大成した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 上方　② 元禄文化　③ 松尾芭蕉　④ 近松門左衛門　⑤ 井原西鶴　⑥ 浮世
⑦ 菱川師宣　⑧ 見返り美人

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 17 世紀末から 18 世紀はじめにかけて栄えた文化を何というか。
(2) (1)の文化が栄えたのは江戸か上方か。
(3) 俳諧(俳句)を芸術の域まで高めた人物は誰か。
(4) (3)の代表的作品を 1 つあげよ。
(5) 義理と人情の板ばさみになってゆれる男女の気持ちを題材に「曽根崎心中」などの人形浄瑠璃の台本を書いた人物は誰か。
(6) 浮世草子の作者で,「日本永代蔵」を書いた人物は誰か。
(7) ①右の「見返り美人」の作者は誰か。②また，このような絵を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)①	②

[解答](1) 元禄文化　(2) 上方　(3) 松尾芭蕉　(4) 奥の細道　(5) 近松門左衛門
(6) 井原西鶴　(7)① 菱川師宣　② 浮世絵

【】幕政の改革

【】享保の改革

[要点：享保の改革]

紀州藩主であった徳川吉宗が，1716 年に第 8 代将軍になったとき，幕府は財政難に苦しんでいた。そこで，徳川吉宗は享保の改革を実施した(美男ヒーロー(1716)吉宗公)。吉宗は，武士に質素・倹約をすすめる一方で，新田開発を進めた。さらに，上げ米の制を定め，参勤交代で大名が江戸にいる期間を 1 年から半年に短縮するかわりに，1 万石について百石の米を幕府に納めさせた。この改革によって，幕府の収入は増加し，財政はいったん立ち直った。吉宗はまた，公事方御定書という裁判の基準となる法律をつくった。民衆の意見を直接聞くために目安箱を設けた。吉宗は実学を奨励し，洋書の輸入禁止をゆるめたが，この政策によって，西洋の新しい技術や知識について研究する蘭学が生まれた。

[享保の改革]
徳川吉宗
上げ米の制，新田開発
公事方御定書（裁判の基準）
目安箱

※出題頻度：「徳川吉宗◎」「享保の改革◎」「新田開発△」「上げ米の制○(内容○)」「公事方御定書◎(裁判の基準○)」「目安箱◎」

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

1716 年，(　①　)が第 8 代将軍になったとき，幕府は財政難に苦しんでいた。そこで，(①)は(　②　)の改革を実施した。(①)は，武士に質素・倹約をすすめる一方で，(　③　)開発を進め，年貢の率を引き上げた。また，米の値段の安定にも努めた。さらに，(　④　)の制を定め，参勤交代で大名が江戸にいる期間を 1 年から半年に短縮するかわりに，1 万石について百石の米を幕府におさめさせた。さらに，(　⑤　)書という裁判の基準となる法律をつくった。民衆の意見を直接聞くために(　⑥　)箱を設けた。このような改革によって，幕府の収入は増加し，財政はいったん立ち直った。しかし，米価は安定せず，ききんも重なったことから，江戸で初めての打ちこわしが起きた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 徳川吉宗　② 享保　③ 新田　④ 上げ米　⑤ 公事方御定　⑥ 目安

[問題]

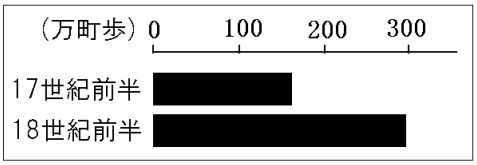
次の各問いに答えよ。

(1) 1716 年に第 8 代将軍となったのは誰か。

(2) (1)の人物が行った改革を何というか。

(3) 幕府の財政を立て直すために具体的にどのようなことを行ったか。右の資料から分かることを書け。

[耕地面積の変化]



(4) 幕府の収入をふやすため，参勤交代で大名が江戸にいる期間を 1 年から半年に短縮するかわりに 1 万石につき 100 石の米を幕府におさめさせることとしたが，この制度を何というか。

(5) 裁判の基準とするために作った法令集を何というか。

(6) 人々の意見を聞くために設置した投書箱を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)

[解答](1) 徳川吉宗　(2) 享保の改革　(3) 新田開発を進めた。　(4) 上げ米の制

(5) 公事方御定書　(6) 目安箱

【】社会の変化

[要点：貨幣経済の広がり]

18 世紀ごろ，綿，なたね，あい，紅花などの商品作物の栽培がさかんになった。商品作物をつくるには，多くの肥料や農具を購入しなければならなかった。そのため，農民にも貨幣(かへい)が必要になり，自給自足に近かった農村に貨幣経済が広がった。成功して他の農民の土地を手に入れて地主(じぬし)となる者がいる一方で，土地を手放して小作人(こさくにん)となる農民も多く，農民の間に貧富(ひんぷ)の差が広がっていった。

[貨幣経済の広がり]
商品作物の栽培
↓
農村に貨幣経済が広がる
↓
貧富の差拡大
（小作人と地主）

※出題頻度：「商品作物△」「農村に貨幣経済が広がる△」「小作人の増加△」「地主△」「貧富の差が拡大△」

[問題]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

18 世紀ごろ，綿，なたね，あい，紅花などの(　①　)作物の栽培がさかんになった。(①)作物をつくるには，多くの肥料や農具を購入しなければならなかった。そのため，農民にも(　②　)が必要になり，自給自足に近かった農村に(②)経済が広がった。成功して他の農民の土地を手に入れて(　③　)となる者がいる一方で，土地を手放して(　④　)人となる農民も多く，農民の間に(　⑤　)の差が広がっていった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 商品　② 貨幣　③ 地主　④ 小作　⑤ 貧富

[要点：問屋制家内工業・工場制手工業]

18 世紀ごろから，問屋(といや)が農民に織機(しょっき)やお金を前貸(まえが)しして布を織らせ，製品を安く買い取るようになった。これを問屋制家内工業(といやせいかないこうぎょう)という。19 世紀ごろには，大商人(だいしょうにん)や地主(じぬし)の中に，工場を建設し，人をやとって分業(ぶんぎょう)で製品を作る者があらわれた。これを工場制手工業(こうじょうせいしゅこうぎょう)(マニュファクチュア)という。

[手工業の発達]
問屋制家内工業
↓
工場制手工業
工場を建設し，人をやとって分業で製品を作る

※出題頻度：「問屋制家内工業◎」「工場制手工業◎」「工場を建設し，人をやとって分業で製品を作る工業○」

[問題]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

18 世紀ごろから，問屋が農民に織機やお金を前貸しして布を織らせ，製品を安く買い取るようになった。これを(　①　)工業という。19 世紀ごろには，大商人や地主の中に，工場を建設し，人をやとって(　②　)で製品を作る者があらわれた。これを(　③　)工業(マニュファクチュア)という。

[解答欄]

①	②	③

[解答]① 問屋制家内　② 分業　③ 工場制手

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 材料や道具を農民に貸し，製品を買い取ることを，何工業というか。

(2) 19 世紀にはいると，豊かな地主は，村内の小作人を作業所に集め道具をそろえて分業をさせるようになった。これを何というか。

[解答欄]

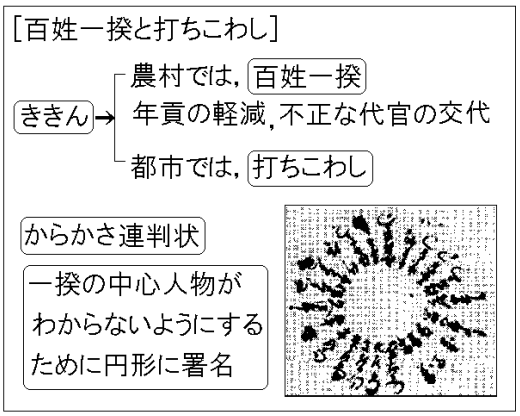
(1)	(2)

[解答](1) 問屋制家内工業　(2) 工場制手工業

[要点：百姓一揆と打ちこわし]

貧しい小作人(こさくにん)が増えると，日照(ひで)りなどでちょっとした不作(ふさく)になっただけでも，ききんがおこりやすくなった。ききんのときに，農村では年貢(ねんぐ)の軽減(けいげん)や不正な代官(だいかん)の交代(こうたい)などを要求する百姓一揆(ひゃくしょういっき)が多く発生した。また，江戸や大阪などの都市では，貧しい人々が，米の値段をつり上げる大商人をおそう打ちこわしが起こった。

右図は，一揆(いっき)の参加者が円形に署名(しょめい)した からかさ連判状(れんぱんじょう)である。円形に署名しているのは，一揆の中心人物がわからないようにするためである。

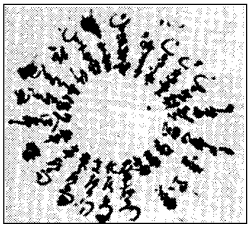


※出題頻度：「百姓一揆◎」「打ちこわし◎」「ききんのときに多く発生○」「からかさ連判状○」「一揆の中心人物がわからないようにするため◎」

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

自給自足に近かった農村に貨幣経済が広がり，成功して豊かになる農民がいる一方で，失敗して土地を手放して(　①　)人になる農民が増え，貧富の差が大きくなった。貧しい(①)人が増えると，日照りなどでちょっとした不作になっただけでも，(　②　)がおこりやすくなった。(②)のときに，農村では年貢の軽減や不正な代官の交代などを要求する(　③　)一揆が多く発生した。右図は，一揆の参加者が円形に署名した(　④　)連判状である。円形に署名しているのは，一揆の中心人物が(　⑤　)ようにするためである。また，江戸や大阪などの都市では，貧しい人々が，米の値段をつり上げる大商人をおそう(　⑥　)が起こった。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

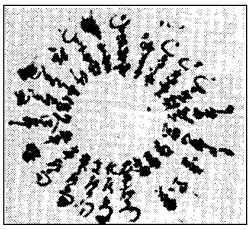
[解答]① 小作　② ききん　③ 百姩　④ からかさ　⑤ わからない　⑥ 打ちこわし

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 18 世紀になると，団結した農民が，領主に年貢の軽減や不正な代官の交代などを要求して城下におし寄せるなどの行動を起こすようになった。これを何というか。

(2) 右の資料は，(1)のとき，参加した人が署名したものである。
①これを何というか。②円形に署名がなされているが，その理由を簡単に説明せよ。



(3) 都市の貧しい人々が団結して，米の買い占めをした商人に対しておこした暴動を何というか。

(4) (1)や(3)は，どのようなできごとのときに最も多く起こったか。ひらがな 3 文字で答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)①	
②		
(3)	(4)	

[解答](1) 百姩一揆　(2)① からかさ連判状　③一揆の中心人物がわからないようにするため。　(3) 打ちこわし　(4) ききん

【】田沼の政治

[要点：田沼の政治]

1772 年に老中になった田沼意次は商人の経済力を利用することによって幕府の財政を立て直す政策をとった(非難何(1772)するものぞと田沼さん)。

すなわち，①商人に株仲間を作ることをすすめ，特権を与えるかわりに営業税を納めさせた。②長崎での貿易を活発にするために銅の専売制を実施し，銅や海産物(俵物)の輸出を奨励した。③俵物の輸出を拡大するために蝦夷地の調査を行った。④商人に出資させて印旛沼(千葉県)などの干拓を行い，新田を増やそうとした。しかし，一部の大商人と結びつき，わいろが横行して政治が乱れた。(「役人の子はにぎにぎをよくおぼえ」という川柳はわいろの横行を風刺したものである。)

[田沼意次の政治]
株仲間を奨励して営業税を取る
長崎貿易(銅や俵物の輸出)
蝦夷地の調査
印旛沼の干拓
わいろが横行
天明のききん，浅間山の噴火
→田沼の失脚

1782 年に起こった天明のききんは，翌年の浅間山の大噴火などによる凶作で，全国に広がった。農村では百姓一揆が，都市では打ちこわしが起こり，田沼は老中をやめさせられた。

※出題頻度：「田沼意次◎」「株仲間を奨励して営業税◎」「銅と俵物の輸出△」「蝦夷地の調査△」「印旛沼の干拓△」「わいろ○」「天明のききん○」「浅間山の噴火△」

[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

1772 年に老中になった(　①　)は商人の経済力を利用することによって幕府の財政を立て直す政策をとった。すなわち，1)商工業者が(　②　)を結ぶことを奨励して，これに特権を与えるかわりに(　③　)を取り立てた。2)町人に出資させて(　④　)(千葉県)などの干拓を行い，新田開発を行った。3)(　⑤　)(都市名)での貿易を活発にするために銅の専売制を実施し，銅や海産物(俵物)の輸出を奨励した。4)俵物の輸出を拡大するために(　⑥　)(地名)の調査を行った。しかし，一部の大商人と結びつき，(　⑦　)が横行して政治が乱れた。「役人の子はにぎにぎをよくおぼえ」という川柳は(⑦)の横行を風刺したものである。

1782 年に起こった(　⑧　)のききんは，翌年の浅間山の大噴火などによる凶作で，全国に広がった。百姓一揆や打ちこわしが起こり，(①)は老中をやめさせられた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 田沼意次　② 株仲間　③ 営業税　④ 印旛沼　⑤ 長崎　⑥ 蝦夷地　⑦ わいろ　⑧ 天明

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 1772 年に老中になって，商工業者の力を利用して幕府の財政の立て直しをはかろうとした人物は誰か。

(2) (1)の政治で奨励された，商工業者の同業者組織を何というか。

(3) 「役人の子はにぎにぎをよくおぼえ」という川柳は，(1)の政治で何が横行したことを風刺しているか。

(4) (1)が干拓を行った千葉県の沼を答えよ。

(5) (1)は俵物の輸出を拡大するためにどこの調査を行ったか。

(6) (1)は銅の専売制を実施したが，何という都市における貿易を活発にするためだったか。

(7) 1782 年に起きたききんを何というか。

(8) (7)のききんは翌年のある火山の大噴火による凶作で全国に広がった。何という火山か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)

[解答](1) 田沼意次　(2) 株仲間　(3) わいろ　(4) 印旛沼　(5) 蝦夷地　(6) 長崎

(7) 天明のききん　(8) 浅間山

【】寛政の改革

[要点：寛政の改革]

田沼にかわって 1787 年に老中になった松平定信は寛政の改革を行った。(非難はな(1787)いかと定信さん)　改革の内容は，

①農民の都市への出かせぎを禁止し，江戸などに出てきていた農民を農村に帰した。

②凶作やききんに備えるため，各地に倉を設けて米を蓄えさせた。③旗本や御家人の生活難を救うため，金融業を営んでいた札差からの借金を帳消しにした。④江戸の湯島に昌平坂学問所をつくり，ここでは朱子学以外の学問を教えることを禁止した。⑤出版物の内容まできびしい統制をくわえた。しかし，寛政の改革は十分な効果をあげることができず，きびしい統制や倹約の強要は民衆の反発をうんだ。

[寛政の改革]
松平定信
農民を農村に帰す，米を蓄えさせる
旗本や御家人の 借金の帳消し
昌平坂学問所で朱子学 以外の学問を禁止

※出題頻度：「松平定信◎」「寛政の改革◎」「農民を農村へ返した○」「ききんにそなえて米を蓄えさせた○」「旗本や御家人の借金の帳消し○」「昌平坂学問所○」「朱子学◎」

[問題]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

田沼意次にかわって 1787 年に老中になった(　①　)は(　②　)の改革を行った。改革の内容は，1)農民の都市への出かせぎを禁止し，江戸などに出てきていた農民を農村に帰した。2)凶作やききんに備えるため，各地に倉を設けて米を蓄えさせた。3)旗本や御家人の生活難を救うため，金融業を営んでいた札差からの(　③　)を帳消しにした。4)江戸の湯島に(　④　)学問所をつくり，ここでは(　⑤　)以外の学問を教えることを禁止した。5)出版物の内容まできびしい統制をくわえた。しかし，(②)の改革は十分な効果をあげることができず，きびしい統制や倹約の強要は民衆の反発をうんだ。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 松平定信　② 寛政　③ 借金　④ 昌平坂　⑤ 朱子学

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 1787 年に老中になって幕政の改革を行ったのは誰か。

(2) (1)の行った改革を何というか。

(3) (1)は旗本や御家人の生活を救うためにどのようなことを行ったか。

(4) 天明のききんがおこったときには，多くの人々が苦しんだ。このあと，(1)は，農村を立て直したり，ききんに備えたりするためにどのような対策を行ったか。「出かせぎ」「倉」という語句を使って説明せよ。

(5) ①(1)が江戸の湯島につくった学問所を何というか。②そこで教えられたのは儒学の中の何という学問か。③また，②を奨励したのはなぜか。「主君」「家臣」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		
(5)①	②	
③		

[解答](1) 松平定信　(2) 寛政の改革　(3) 町人からの借金を帳消しにした。

(4) 出かせぎに来ていた農民を農村に帰し，各地に倉を設けて米を蓄えさせた。

(5)① 昌平坂学問所　② 朱子学　③ 主君と家臣の道徳を重んじる学問であるため。

[問題]

次の歌について。後の各問いに答えよ。

「a 白河の清きに魚のすみかねてもとの b 濁りの c 田沼恋しき」

(1) 下線部 a，c は，それぞれ誰のことをさしているか。

(2) 下線部 b は，何がさかんに行われていたことをさしているか。

(3) 資料は，短歌の形を借りて，世相を風刺したものである。このようなものを何というか。

(4) この資料は何という改革を風刺したものか。

[解答欄]

(1)a	c	(2)	(3)
(4)			

[解答](1)a 松平定信　c 田沼意次　(2) わいろ　(3) 狂歌　(4) 寛政の改革

【】新しい学問・化政文化

【】新しい学問など

[要点：新しい学問]

江戸時代には，日本の古典についての学問が進んだ。18 世紀半ばに本居宣長(もとおりのりなが)が，日本古来の伝統を評価する「古事記伝(こじきでん)」をあらわし国学(こくがく)を大成した。国学は，天皇を尊ぶ思想と結びつき，幕末の尊王攘夷運動(そんのうじょういうんどう)に影響をあたえた。

杉田玄白(すぎたげんぱく)と前野良沢(まえのりょうたく)が「ターヘル・アナトミア」という解剖書(かいぼうしょ)を翻訳(ほんやく)して「解体新書(かいたいしんしょ)」(右下の図)を出版し，オランダ語でヨーロッパの文化を学ぶ蘭学(らんがく)の基礎を築いた。オランダ語の辞書や文法の書物をつくったり，オランダの医学書を翻訳(ほんやく)したりする者も出た。伊能忠敬(いのうただたか)は，幕府の命令で全国の海岸線を 17 年かけて測量し，現在とほとんど変わらないほど正確な日本地図をつくった。また，平賀源内(ひらがげんない)は日本で初めてエレキテルという発電機を作った。

[国学]
本居宣長「古事記伝」

[蘭学]
杉田玄白と前野良沢：解体新書
伊能忠敬：日本地図
平賀源内：エレキテル

「解体新書」の表紙

※出題頻度：「本居宣長◎」「国学◎」「古事記伝△」「尊王攘夷運動△」「蘭学○」「解体新書◎」「杉田玄白◎」「前野良沢△」「伊能忠敬(日本地図)◎」「平賀源内(エレキテル)△」

[問題]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

江戸時代には，日本の古典についての学問が進んだ。18 世紀半ばに(　①　)が，日本古来の伝統を評価する「古事記伝」をあらわし(　②　)学を大成した。(②)学は，天皇を尊ぶ思想と結びつき，幕末の尊王攘夷運動に影響をあたえた。(　③　)と前野良沢が「ターヘル・アナトミア」という解剖書を翻訳して「(　④　)」を出版し，オランダ語でヨーロッパの文化を学ぶ(　⑤　)学の基礎を築いた。オランダ語の辞書や文法の書物をつくったり，オランダの医学書を翻訳したりする者も出た。(　⑥　)は，幕府の命令で全国の海岸線を 17 年かけて測量し，現在とほとんど変わらないほど正確な日本地図をつくった。また，(　⑦　)は日本で初めてエレキテルという発電機を作った。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 本居宣長　② 国　③ 杉田玄白　④ 解体新書　⑤ 蘭　⑥ 伊能忠敬
⑦ 平賀源内

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 日本の古典を研究して，古代日本人の精神を知ろうとする学問は何か。

(2) (1)を大成した人物は誰か。

(3) (2)の代表的著作は何か。1 つあげよ。

(4) 西洋の学問文化を研究する学問は何と呼ばれたか。

(5) 「ターヘル・アナトミア」というオランダの人体解剖書を翻訳した人物を 2 人あげよ。

(6) (5)によって翻訳された書物の名前を答えよ。

(7) 全国を測量して正確な日本地図を作った人物は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)		(6)	(7)

[解答](1) 国学　(2) 本居宣長　(3) 古事記伝　(4) 蘭学　(5) 杉田玄白，前野良沢

(6) 解体新書　(7) 伊能忠敬

[要点：教育の広がり]

18 世紀ごろから庶民(しょみん)の間に教育への関心が高まり，町や農村に多くの寺子屋(てらこや)が開かれ，読み・書き・そろばんなどの実用的な知識を教えた。諸藩では，藩校(はんこう)を設け，武士の子弟に学問や武道を教え，人材の育成を図った。

京都や大阪などでは，学者が私塾(しじゅく)を開き，武士だけでなく町人や百姓の入門も許した。大阪の医者緒方洪庵(おがたこうあん)の適塾(てきじゅく)には，全国から弟子が集まった。長崎では，オランダ商館の医者のシーボルトが鳴滝塾を開き，手術などを行って見せた。

[教育の広がり]
寺子屋：「読み・書き・そろばん」
藩校：人材の育成
シーボルトの鳴滝塾
緒方洪庵の適塾

※出題頻度：「寺子屋◎」「読み・書き・そろばん△」「藩校△」「緒方洪庵の適塾△」「シーボルトの鳴滝塾△」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

18 世紀ごろから庶民の間に教育への関心が高まり，町や農村に多くの(　①　)が開かれ，読み・書き・そろばんなどの実用的な知識を教えた。京都や大阪などでは，学者が私塾を開き，武士だけでなく町人や百姓の入門も許した。大阪の医者(　②　)の適塾には，全国から弟子が集まった。長崎では，オランダ商館の医者の(　③　)が鳴滝塾を開き，手術などを行って見せた。諸藩では，(　④　)校を設け，武士に学問や武道を教え，人材の育成を図った。

[解答欄]

①	②	③	④

[解答]① 寺子屋　② 緒方洪庵　③ シーボルト　④ 藩

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 江戸時代，こどもに実用的な知識を教えた教育機関を何というか。

(2) (1)で子供たちに教えた内容を 3 つ書け。

(3) 諸藩では，何という学校をつくって武士の子弟を教育したか。

(4) 江戸時代後半，長崎で医学を教えたオランダ商館の医者は誰か。

(5) 大阪で適塾を開いたのは誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	

[解答](1) 寺子屋　(2) 読み・書き・そろばん　(3) 藩校　(4) シーボルト　(5) 緒方洪庵

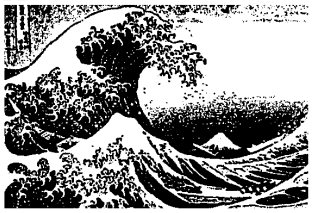
【】化政文化

[要点：特徴・浮世絵]

19 世紀はじめの文化・文政年間には，文化の中心が上方から江戸に移った。この時代の江戸の庶民をにない手とする文化を化政文化という。化政文化のころ，浮世絵の技術が進み，錦絵と呼ばれる多色刷りの美しい版画が作られた。葛飾北斎(図 A「富嶽三十六景」)や歌川広重(安藤広重)(図 B)は風景画のすぐれた作品を残し，喜多川歌麿は美人画(図 C)をえがいた。東洲斎写楽は人気の歌舞伎役者の絵(図 D)をえがいた。

[化政文化]
19世紀初め 江戸の庶民が中心

[浮世絵(錦絵)]
風景画：葛飾北斎，歌川広重
美人画：喜多川歌麿
役者絵：東洲斎写楽

A

B

C

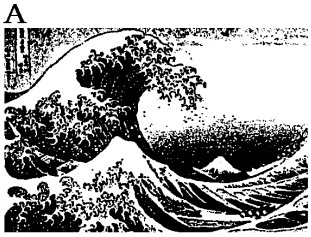
D

※出題頻度：「化政文化◎」「江戸の庶民が中心○」「浮世絵(錦絵)△」「葛飾北斎◎：富嶽三十六景△」「歌川広重◎：東海道五十三次△」「喜多川歌麿○」「東洲斎写楽○」

[問題]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

19 世紀はじめの文化・文政年間には，文化の中心が上方から(　①　)に移った。この時代の庶民をにない手とする文化を(　②　)文化という。(②)文化のころ，浮世絵の技術も進み，(　③　)と呼ばれる多色刷りの美しい版画が作られた。(　④　)(図 A「富嶽三十六景」)や(　⑤　)(図 B)は風景画のすぐれた作品を残し，(　⑥　)は美人画(図 C)をえがいた。(　⑦　)は人気の歌舞伎役者の絵(図 D)をえがいた。

A

B

C

D

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 江戸　② 化政　③ 錦絵　④ 葛飾北斎　⑤ 歌川広重(安藤広重)　⑥ 喜多川歌麿　⑦ 東洲斎写楽

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) ①江戸時代の後期の文化・文政年間に栄えた文化は何か。②また，中心都市はどこか。

(2) (1)①のころ，浮世絵の技術も進み多色刷りの版画も作られるようになった。このような多色刷りの浮世絵を何というか。

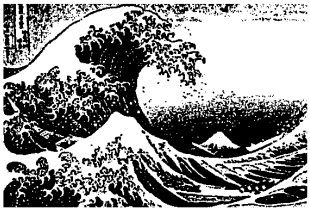
(3) 次の①～④の浮世絵師の名前をそれぞれ答えよ。

① 富士山を中心に図 A のような「富嶽三十六景」を描いた。

② 図 B のような「東海道五十三次」を描いた。

③ 図 C のような美人画を描いた。

④ 図 D のような人気の歌舞伎役者の絵を描いた。

A


B

C

D

[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)①
②	③	④	

[解答](1)① 化政文化　② 江戸　(2) 錦絵　(3)① 葛飾北斎　② 歌川広重(安藤広重)
③ 喜多川歌麿　④ 東洲斎写楽

[要点：文学]

俳諧(俳句)では，与謝蕪村が「菜の花や月は東に日は西に」など，絵のような美しさを表現し，小林一茶は「雀の子そこのけそこのけお馬が通る」など素朴な感情をよんだ。

また，短歌や俳句の形式を借りて，世相を皮肉った狂歌や川柳が流行した。小説では，十返舎一九の「東海道中膝栗毛」のようなこっけいな作品が人気を集める一方で，滝沢馬琴の「南総里見八犬伝」などの長編小説も多くの人に読まれた。

[文学]
俳句：小林一茶，与謝蕪村
狂歌，川柳
十返舎一九「東海道中膝栗毛」
曲亭馬琴「南総里見八犬伝」

※出題頻度：「小林一茶(「雀の子～」)○」，「与謝蕪村(「菜の花や～」)△」「狂歌△」「川柳△」「十返舎一九○(東海道中膝栗毛△)」「曲亭(滝沢)馬琴○(南総里見八犬伝△)」

[問題]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

俳諧(俳句)では，(　①　)が「菜の花や月は東に日は西に」など，絵のような美しさを表現し，(　②　)は「雀の子そこのけそこのけお馬が通る」など素朴な感情をよんだ。また，短歌や俳句の形式を借りて，世相を皮肉った狂歌や(　③　)が流行した。小説では，(　④　)の「東海道中膝栗毛」のようなこっけいな作品が人気を集める一方で，(　⑤　)の「南総里見八犬伝」などの長編小説も多くの人に読まれた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 与謝蕪村　② 小林一茶　③ 川柳　④ 十返舎一九　⑤ 滝沢馬琴

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 「菜の花や　月は東に日は西に」という俳諧の作者は誰か。

(2) 「われときて遊べや親のない雀」という俳諧の作者は誰か。

(3) 「白河の清きに魚のすみかねてもとの濁りの田沼恋しき」のような作品を何というか。

(4) 「東海道中膝栗毛」というこっけいな小説を書いた人物は誰か。

(5) 教訓を含んだ「南総里見八犬伝」を書いた人物は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) 与謝蕪村　(2) 小林一茶　(3) 狂歌　(4) 十返舎一九　(5) 滝沢馬琴

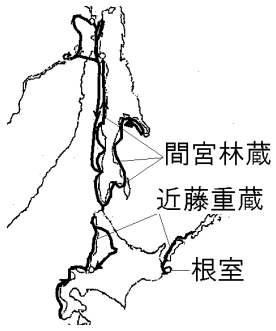
【】外国船の出現と天保の改革

【】外国船の出現

[要点：ロシアの接近]

1792 年，ロシアの使節ラクスマンが，漂流民の大黒屋光太夫らを連れて蝦夷地の根室に来航して通商を求めたが，幕府(松平定信)は，長崎で交渉すると回答した。1804 年，長崎に来たロシアの使節レザノフに対し，幕府は交渉を断った。ロシアの接近を警戒した幕府は，近藤重蔵に蝦夷地の調査(1807 年)を，間宮林蔵に樺太の調査(1808～09 年)を行わせ，19 世紀前半までに蝦夷地を幕府の直接の支配地とした。

[ロシアの接近]
1792年 ロシアのラクスマンが根室に来る
1804年 ロシアのレザノフが長崎に来る
1807年 近藤重蔵が蝦夷地の調査
1808年 間宮林蔵が樺太の調査



※出題頻度：「ロシア△」「ラクスマン◎(根室(地図)△)」「レザノフ(長崎)△」「近藤重蔵(蝦夷地)△」「間宮林蔵(樺太)○」

[問題]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

1792 年，(　①　)(国名)の使節(　②　)が，蝦夷地の根室に来航して通商を求めたが，幕府は，長崎で交渉すると回答した。1804 年，(①)の使節(　③　)が長崎に来たが，幕府は通商を断った。(①)の接近を警戒した幕府は，(　④　)に蝦夷地の調査(1807 年)を，(　⑤　)に樺太の調査(1808～09 年)を行わせ，蝦夷地を幕府の直接の支配地とした。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① ロシア　② ラクスマン　③ レザノフ　④ 近藤重蔵　⑤ 間宮林蔵

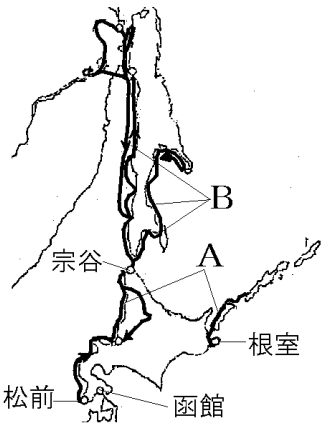
[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 1792 年，ある国の使節が根室に来航し，漂流民を送り届けるとともに通商を求めた。①「ある国」とはどこか。②また，この使節の人物名を答えよ。

(2) 1804 年に(1)①の国の使節が長崎に来て通商を求めた。使節の人物名を答えよ。

(3) (1)①の国を警戒した幕府は蝦夷地や樺太の調査を行わせた。①地図中の A を探検した人物は誰か。②B を探検した人物は誰か。



[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)①
②			

[解答](1)① ロシア　② ラクスマン　(2) レザノフ　(3)① 近藤重蔵　② 間宮林蔵

[要点：異国船打払令]

1808年には，イギリスの軍艦フェートン号が当時敵国であったオランダ船を追って長崎に侵入するフェートン号事件が起こった。その後もイギリス船やアメリカ船が日本近海に出没し，薪水や食料などを強要することが多くなった。

これに対処するため，幕府は1825年に異国船打払令を出した(いやに剛気(1825)な打ち払い)。

1837年，漂流民を引きわたそうとしたアメリカの商船を砲撃するというモリソン号事件が起きた。これに対し，蘭学を通じて世界の動きに目を向けていた高野長英や渡辺崋山は異国船打払令の無謀さを説き，幕府を批判し，処罰された(蛮社の獄)。しかし，1840年に起こったアヘン戦争で清がイギリスに敗れ，南京条約という不平等条約を結んだことが伝わると，老中の水野忠邦は異国船打払令をやめ，寄港した外国船にはまきや水をあたえるようにした。

[異国船打払令]
1808年　フェートン号事件
1825年　異国船打払令
1837年　モリソン号事件
高野長英や渡辺崋山が批判
→蛮社の獄
1840年　アヘン戦争で清が敗れる
→異国船打払令をやめ，
まきや水をあたえるようにする

※出題頻度：「フェートン号事件△」「異国船打払令◎」「モリソン号事件△」「高野長英○」「渡辺崋山○」「蛮社の獄○」「アヘン戦争△→異国船打払令をやめる○(まきや水△)」

[問題]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

19世紀になると，ロシアのほか，イギリスやアメリカの船が日本に近づくようになった。1808年には，イギリスの軍艦(　①　)号が当時敵国であったオランダ船を追って長崎に侵入する事件が起こった。その後もイギリス船やアメリカ船が日本近海に出没し，薪水や食料などを強要することが多くなった。これに対処するため，幕府は1825年に(　②　)令を出した。このため，1837年，アメリカの商船を砲撃するという(　③　)号事件が起きた。これに対し，蘭学を通じて世界の動きに目を向けていた(　④　)や渡辺崋山は(②)令の無謀さを説き，幕府を批判し，処罰された((　⑤　)の獄)。しかし，1840年に起こった(　⑥　)戦争で清がイギリスに敗れ，南京条約という不平等条約を結んだことが伝わると，老中の(　⑦　)は(②)令をやめ，寄港した外国船にはまきや水をあたえるようにした。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① フェートン　② 異国船打払　③ モリソン　④ 高野長英　⑤ 蛮社　⑥ アヘン　⑦ 水野忠邦

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 19 世紀前半，日本近海に出没した外国船はどこの国の船であったか。ロシア以外で 2 か国答えよ(清とオランダを除く)。

(2) 1825 年に外国の船が来航したらこれを追い払えという法令が出されたが，何という法令か。

(3) (2)が出された後，1837 年にアメリカの商船を砲撃するという事件が起きた。この事件を何というか。

(4) (3)を批判した蘭学者を 2 人あげよ。

(5) (4)は幕府の厳しい処罰を受けたが，この事件を何というか。

(6) 1840 年に起きたイギリスと清の戦争で清が敗れると，幕府は(2)をやめ，寄港した外国船にはまきや水をあたえるようにした。①このイギリスと清の戦争を何というか。②この決定を行った幕府の老中は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)①
②		

[解答](1) イギリス，アメリカ　(2) 異国船打払令　(3) モリソン号事件

(4) 高野長英，渡辺崋山　(5) 蛮社の獄　(6)① アヘン戦争　② 水野忠邦

【】大塩の乱・天保の改革

[要点：大塩の乱]

1830 年代，天保のききんが全国をおおい，百姓一揆と打ちこわしがひんぱんに起こった。1837 年，もと大阪町奉行所の役人で，儒学の中の陽明学の学者であった大塩平八郎は，奉行所の対応に不満を持ち，弟子など 300 人ほどで大商人をおそい，米や金をききんで苦しむ人々に分けようとした(大塩の乱)(人はみな(1837)大塩したい打ちこわし)。儒学の一派である陽明学は「世の中の矛盾を知るだけでは何の価値もなく，行動を起こすことが大切である」という「知行合一」を重視する革命の理論という一面をもっていた。幕領である大阪で，役人だった人物が反乱を起こしたことは，幕府に大きな衝撃を与えた。

[大塩の乱]
1830年代　天保のききん
1837年　　大阪で,大塩の乱
大塩平八郎
役人だった人物が反乱を起こした
→幕府の衝撃

※出題頻度：「天保のききん△」「大塩平八郎◎」「大塩の乱△」
「幕領である大阪で役人だった人物が反乱を起こしたから〇」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

1830 年代，(　①　)のききんが全国をおおい，百姓一揆と打ちこわしがひんぱんに起こった。1837 年，もと大阪町奉行所の(　②　)で，儒学の中の陽明学の学者であった(　③　)は，奉行所の対応に不満を持ち，弟子など 300 人ほどで大商人をおそい，米や金をききんで苦しむ人々に分けようとした。この事件を(　④　)という。幕領である大阪で奉行所のもとの(②)が反乱を起こしたことは，幕府に大きな衝撃を与えた。

[解答欄]

①	②	③	④

[解答]① 天保　② 役人　③ 大塩平八郎　④ 大塩の乱

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 1830 年代におこった大ききんは何か。

(2) (1)のききんで人々が苦しむ中，奉行所や大商人が貧しい人の救済を行わないことにいきどおり，1837 年に大阪で乱を起こしたもと奉行所の役人で儒学者であった人物は誰か。

(3) (2)は儒学の中でも知行一致を重視する学問の学者であった。何という学問か。

(4) (2)の乱は 1 日で鎮圧されたが，幕府は強い衝撃を受けた，その理由を「役人」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 天保のききん　(2) 大塩平八郎　(3) 陽明学　(4) 奉行所のもとの役人が反乱を起こしたから。

[要点：天保の改革]

1841 年に老中の水野忠邦が天保の改革を始めた(日はよい(1841)改革水野さん)。物価の上昇の原因は，株仲間が営業を独占しているためであるとし，株仲間の解散を命じた。また，江戸に出かせぎに来ている農民を故郷の村に帰らせた。

1840 年に起こったアヘン戦争で清がイギリスに敗れたことが伝わると，水野忠邦は異国船打払令をやめ，寄港した外国船にはまきや水をあたえるようにした。

[天保の改革]
1841年 水野忠邦が老中
株仲間を解散（物価を下げるため）
農民を農村へ返した
アヘン戦争で清がイギリスに敗れた
→異国船打払令を緩和（まきや水）
江戸や大阪周辺を幕領にしようとした
→大名や旗本の反対

さらに，海防の強化を目指し，江戸や大阪周辺を幕領にしようとしたが，大名や旗本の反対にあい，改革はわずか 2 年で失敗に終わった。

※出題頻度：「水野忠邦◎(老中○)」「天保の改革◎」「株仲間の解散◎(物価を下げるため△)」「農民を農村へ返した△」「アヘン戦争△→異国船打払令をやめる○(まきや水△)」「江戸や大阪周辺を幕領にしようとした○→大名や旗本の反対△」

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

1841 年に老中の(　①　)が(　②　)の改革を始めた。倹約令を出して，町人の派手な風俗を取りしまり，政治批判や風紀を乱す小説の出版を禁止した。物価の(　③　)をおさえるため，営業を独占している(　④　)仲間の(　⑤　)を命じた。また，江戸に出かせぎに来ている農民を故郷の村に帰らせた。さらに，(　⑥　)や大阪周辺の農村を幕府の領地にしようとしたが，大名や旗本の反対にあい，改革はわずか 2 年で失敗に終わった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 水野忠邦　② 天保　③ 上昇　④ 株　⑤ 解散　⑥ 江戸

[問題]

右図は, 1841 年に幕政の改革を始めた人物である。次の各問いに答えよ。

(1) この人物の名前を答えよ。

(2) この改革を何というか。

(3) (1)の人物は物価の上昇をおさえるために何を解散させたか。

(4) (1)の人物が農村を復興させるために行った政策の内容を簡潔に書け。

(5) アヘン戦争で清がイギリスに敗れたことが伝わると，(1)は異国船打払令をやめた。寄港した外国船に何を与えるようにしたか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)			(5)

[解答](1) 水野忠邦　(2) 天保の改革　(3) 株仲間　(4) 江戸に出かせぎに来ている農民を村へ帰らせた。　(5) まきと水

[問題]

次は，誰が行った何という改革か。

(1) 旗本・御家人の借金を帳消しにした。

(2) 凶作やききんに備え，米をたくわえさせた。

(3) 株仲間を解散させた。

(4) 江戸・大阪の周辺の大名や旗本の領地を幕府の直轄地にしようとした。

(5) 商工業者の株仲間を奨励した(人物のみ)。

(6) 新田開発を行い，きめられた率の年貢をとるようにした。

(7) 公事方御定書という法令集を作り裁判の公正をはかった。

(8) 長崎貿易で，海産物などの輸出を奨励した。(人物のみ)

(9) 昌平坂学問所で朱子学以外の学問を禁止した。

(10)鉱山や印旛沼など新田の開発をすすめた。(人物のみ)

(11)わいろがさかんになった。(人物のみ)

(12)江戸に目安箱という投書箱をもうけた。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)
(7)	(8)	(9)
(10)	(11)	(12)

[解答](1) 松平定信，寛政の改革　(2) 松平定信，寛政の改革　(3) 水野忠邦，天保の改革
(4) 水野忠邦，天保の改革　(5) 田沼意次　(6) 徳川吉宗，享保の改革
(7) 徳川吉宗，享保の改革　(8) 田沼意次　(9) 松平定信，寛政の改革　(10) 田沼意次
(11) 田沼意次　(12) 徳川吉宗，享保の改革

[要点：雄藩の成長]

西日本の諸藩(しょはん)は，財政を立て直すため，特産物(とくさんぶつ)の専売(せんばい)を強化したり，家柄(いえがら)にとらわれずに有能な藩士を登用(とうよう)したりして，改革を行った。

[雄藩の成長]
薩摩藩，佐賀藩：反射炉
長州藩

薩摩藩(さつまはん)(鹿児島県)は，奄美群島(あまみぐんとう)でとれる黒砂糖(くろざとう)の専売制(せんばいせい)や，琉球(りゅうきゅう)を使った幕府の許可を得ない密貿易などで経済力をたくわえた。
佐賀藩(肥前藩(ひぜん))(佐賀県・長崎県)は陶磁器(とうじき)を専売制にし，ヨーロッパに輸出した。
長州藩(山口県)は，下関などの領内の港で他藩の船に対する金融業(きんゆうぎょう)を行った。
また，佐賀藩や薩摩藩は，外国船に対する軍備を強化し，反射炉(はんしゃろ)を建設して，大砲などを製造するための鉄を作った。これらの藩は，雄藩(ゆうはん)と呼ばれ，政治的な発言力を持つようになった。
※出題頻度：「薩摩藩△」「長州藩△」「佐賀藩△」「佐賀藩や薩摩藩は反射炉△」

[問題]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

西日本の諸藩は，財政を立て直すため，独自の改革を行った。(　①　)藩(鹿児島県)は，奄美群島でとれる黒砂糖の専売制や，琉球を使った幕府の許可を得ない密貿易などで経済力をたくわえた。(　②　)藩(佐賀県・長崎県)は陶磁器を専売制にし，ヨーロッパに輸出した。(　③　)藩(山口県)は，下関などの領内の港で他藩の船に対する金融業を行った。

[解答欄]

①	②	③

[解答]① 薩摩　② 肥前　③ 長州

【】開国と江戸幕府の滅亡

【】開国と不平等条約

[要点：ペリーの来航・日米和親条約]

アヘン戦争後に中国進出に乗り出したアメリカは，太平洋をこえてアジアとの貿易を望むようになった。アメリカは，日本を太平洋横断航路の中継地にするため，東インド艦隊司令長官のペリーを派遣した。ペリーは1853年，4隻の軍艦(黒船)を率いて浦賀(現在の神奈川県)に来航し，日本の開国を求めた(いや御三(1853)家！とペリー来航)。幕府は，翌年の返事を約束してペリーをいったん引きとらせた。幕府は，国内の意見をまとめようと，先例を破って大名の意見を聞き，朝廷にも報告したため，大名や朝廷の発言権が強まるきっかけとなった。

1854年にペリーは，再び江戸湾に来航し，回答をせまった。幕府は，やむなく，日米和親条約を結び，下田(静岡県)と函館(北海道)の2港を開き，燃料・水・食料を補給することと，下田に領事をおくことなどを認めた。

※出題頻度：「ペリー◎」「浦賀(地図)○」「黒船△」「日米和親条約◎」「下田・函館(地図)◎」

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

アヘン戦争後に中国進出に乗り出したアメリカは，太平洋をこえてアジアとの貿易を望むようになった。アメリカは，日本を太平洋横断航路の中継地にするため，東インド艦隊司令長官の(　①　)を派遣した。(①)は1853年，4隻の軍艦((　②　)船)を率いて(　③　)(現在の神奈川県)に来航し，日本の開国を求めた。幕府は，翌年の返事を約束してペリーをいったん引きとらせた。幕府は，国内の意見をまとめようと，先例を破って大名の意見を聞き，朝廷にも報告したため，大名や朝廷の発言権が強まるきっかけとなった。

1854年に(①)は，再び江戸湾に来航し，回答をせまった。幕府は，やむなく，(　④　)条約を結び，(　⑤　)(静岡県)と(　⑥　)(北海道)の2港を開き，燃料・水・食料を補給することと，(⑤)に領事をおくことなどを認めた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① ペリー　② 黒　③ 浦賀　④ 日米和親　⑤ 下田　⑥ 函館

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 1853 年に日本に現れた下の図の船に関して次の各問いに答えよ。

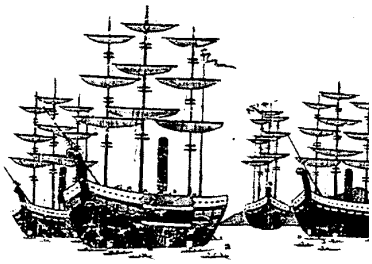
① この船は日本のどこにやってきたか。地名を答えよ。

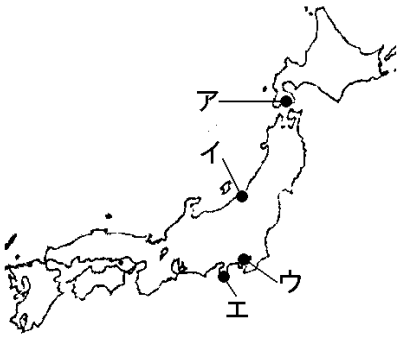
② ①の場所を地図中のア～エから選べ。。

③ この船はどこの国の船だったか。

④ この船を率いて来航した使節はだれか。

⑤ この船は，その船体の色から何と呼ばれたか。漢字 2 字で答えよ。





(2) 1854 年に日本と(1)の③の国との間で結ばれた条約は何か。

(3) (2)で開港された港はどことどこか。地名と地図の記号を書け。

[解答欄]

(1)①	②	③	④
⑤	(2)	(3)	

[解答](1)① 浦賀　② ウ　③ アメリカ　④ ペリー　⑤ 黒船　(2) 日米和親条約

(3) 下田・エ，函館・ア

[要点：日米修好通商条約]

下田に着任したアメリカ総領事ハリスは，貿易開始のための条約を結ぶことを要求してきた。幕府は朝廷に許可を求めたが，得られなかった。1858 年，通商がさけられないと判断した大老の井伊直弼は，反対派の意見をおさえて，日米修好通商条約を結んだ。この条約によって，函館・新潟・神奈川(横浜)・兵庫(神戸)・長崎の 5 港を貿易港として開いた。しかし，この条約は，日本で罪を犯したアメリカ人をアメリカの領事が裁く領事裁判権を認め，輸入品に自由に関税をかける関税自主権が日本にないという不平等なものであった。続いて幕府は，オランダ，ロシア，イギリス，フランスとも，同じような条約を結んだ(安政の五か国条約)。

[日米修好通商条約]
1858年 井伊直弼，ハリス
不平等条約：領事裁判権を認め
関税自主権なし

※出題頻度：「ハリス△」「井伊直弼◎」「日米修好通商条約◎」「開港した 5 つの港の名前と位置◎」「関税自主権がなかった◎」「領事裁判権を認めていた◎」「オランダ，ロシア，イギリス，フランス△」

[問題]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

下田に着任したアメリカ総領事ハリスは，貿易開始のための条約を結ぶことを要求してきた。幕府は朝廷に許可を求めたが，得られなかった。1858 年，通商がさけられないと判断した大老の(　①　)は，反対派の意見をおさえて，(　②　)条約を結んだ。この条約によって，函館・新潟・(　③　)・兵庫(神戸)・長崎の 5 港を貿易港として開いた。

しかし，この条約は，日本で罪を犯した外国人をその国の領事が裁く(　④　)権を認め，輸入品に自由に関税をかける(　⑤　)権が日本にないという不平等なものであった。続いて幕府は，オランダ，ロシア，イギリス，フランスとも，同じような条約を結んだ。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 井伊直弼　② 日米修好通商　③ 神奈川(横浜)　④ 領事裁判　⑤ 関税自主

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 日米和親条約の 4 年後に日本とアメリカとの間で結ばれた条約は何か。

(2) (1)の条約が結ばれたのは何年か。

(3) 反対派の意見をおさえ，朝廷の許可を得ないままに(1)の条約を結んだ大老は誰か。

(4) (1)の条約で日本が開いた港を，地図中のア～クから 5 つ選んで記号で答えよ。また，それぞれの港名を書け。

(5) (1)の条約は，日本にとって不平等な内容が含まれていた。その不平等な点を 2 つ説明せよ。

(6) 日本は日米修好通商条約を結んだ後，アメリカ以外とも同じ内容の条約を結んだ。条約の相手国として正しいものを次の[　　]から 4 つ選べ。

[清　ロシア　フランス　イタリア　イギリス　オランダ]

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		
(5)		
(6)		

[解答](1) 日米修好通商条約　(2) 1858 年　(3) 井伊直弼　(4) ア・函館，イ・新潟，ウ・神奈川(横浜)，オ・兵庫(神戸)，キ・長崎　(5) 領事裁判権を認めたこと。関税自主権を持たなかったこと。　(6) ロシア，フランス，イギリス，オランダ

[要点：開国後の貿易]

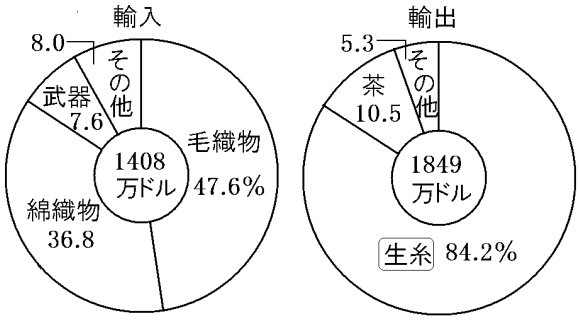
開国後の貿易で，輸出品の 8 割以上は生糸(きいと)で，輸入品は毛織物(けおりもの)・綿織物(めんおりもの)が大部分であった。最大の貿易港は横浜で，最大の貿易相手国はイギリスであった。日本を開国させたアメリカは南北戦争という内戦が始まったため，貿易額は少なかった。

金と銀の交換比率(こうかんひりつ)が日本と外国で違っていたため，外国商人は日本に銀を持ち込み金貨を持ち出した。これに対して幕府は小判の質を落としたが，それは国内の物価の上昇をもたらした。また，輸出が自由に行われたため，国内で品不足や買いしめが起こり，米や菜種油(なたねあぶら)など，生活に必要な品物までもがつられて値上がりした。安価で良質な綿織物や綿糸の輸入は国内の生産地に打撃をあたえた。その反面，最大の輸出品であった生糸(きいと)は，横浜に近い東日本を中心に生産が盛んになった。

[開国後の貿易]
輸出品：生糸 が8割以上
輸入品：毛織物・綿織物
最大の貿易相手国：イギリス
最大の貿易港：横浜
アメリカ：南北戦争→貿易額が少ない

[開国による経済的混乱]
金貨の流出，品不足→ 物価上昇
綿織物の輸入→生産地に打撃
生糸の輸出→ 生産が盛んになった

幕末の貿易(1865年)



※出題頻度：「輸出品：生糸○」「輸入品：毛織物・綿織物△」「イギリス(最大の貿易相手国)△」「横浜(最大の貿易港)△」「アメリカ：南北戦争→貿易額が少なかった△」
「金貨流出△→小判の質を落とす→物価上昇○」「品不足△→物価上昇○」
「綿織物の輸入は日本の生産地に打撃を与えた△」「生糸は生産が盛んになった△」

[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

開国後の貿易で，輸出品の８割以上は(　①　)で，輸入品は(　②　)・綿織物が大部分であった。最大の貿易港は(　③　)で，最大の貿易相手国は(　④　)であった。日本を開国させたアメリカは(　⑤　)という内戦が始まったため，貿易額は少なかった。金と銀の交換比率が日本と外国で違っていたため，外国商人は日本に銀を持ち込み金貨を持ち出した。これに対して幕府は小判の質を落としたが，それは国内の物価の(　⑥　)をもたらした。最大の輸出品の(①)は貿易商人に買いしめられて国内の(①)が(　⑦　)となり，各地の絹織物業が圧迫された。また，安価で良質な(　⑧　)や綿糸の輸入は国内の生産地に打撃をあたえた。

[解答欄]

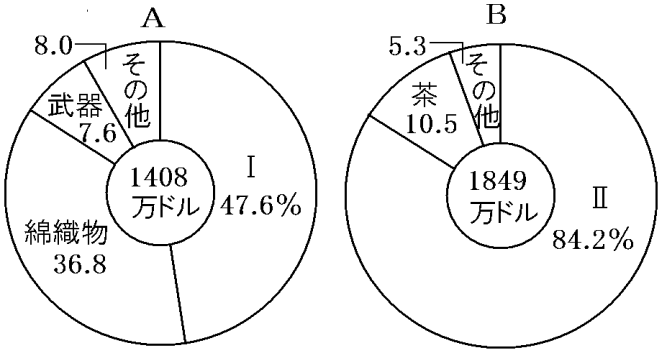
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 生糸　② 毛織物　③ 横浜　④ イギリス　⑤ 南北戦争　⑥ 上昇　⑦ 品不足　⑧ 綿織物

[問題]

次のグラフは，幕末の 1865 年の日本の主要輸出入品の割合を示している。

幕末の貿易(1865年)



(1) 輸出品を示すグラフは，A，B のうちのどちらか。記号で答えよ。

(2) グラフ中のⅠ，Ⅱにあてはまる貿易品を，次の[　　]から１つずつ選べ。

[米　毛織物　生糸　絹織物　陶磁器]

(3) 当時の日本の最大の貿易港はどこか。

(4) 当時の最大の貿易相手国はどこか。

(5) この当時，日本と最初に条約を結んだアメリカとの貿易額は非常に少ないが，これはアメリカ国内で何という戦争が起こっていたためか。

(6) 外国商人は日本に銀を持ち込み金貨を持ち出した。これに対して幕府は小判の質を落としたが，そのことは経済にどのような影響をあたえたか。

(7) 各地の絹織物業が圧迫されたのは何が大量に輸出されたためか。

(8) イギリスから綿織物が安く大量に輸入されたが，このことは，当時の日本にどのような影響を与えたか。

[解答欄]

(1)	(2) Ⅰ	Ⅱ	(3)
(4)	(5)	(6)	
(7)	(8)		

[解答](1) B　(2) Ⅰ　毛織物　Ⅱ　生糸　(3) 横浜　(4) イギリス　(5) 南北戦争
(6) 物価が上昇した。　(7) 生糸　(8) 国内の生産地に打撃を与えた。

【】江戸幕府の滅亡

[要点：尊王攘夷運動と安政の大獄]

幕府の大老の井伊直弼が朝廷の許可なく日米修好通商条約を結んだことから，天皇を尊ぶ尊王論と外国の勢力を排除しようとする攘夷論が結びつき，尊王攘夷運動に発展していった。

これに対し，井伊直弼は，幕府に反対していた大名や武士，公家を弾圧した。これを安政の大獄という。これによって，長州藩の吉田松陰などが処刑された。しかし，かえって反発は強まり，1860 年，江戸城桜田門外で，井伊直弼は水戸藩の浪士によって暗殺された（桜田門外の変)。井伊直弼の死によって，尊王攘夷運動は勢いを得ていった。また，幕府は朝廷との融和を図る公武合体策を進めた。

※出題頻度：「尊王攘夷運動◎」「井伊直弼◎」「安政の大獄○」「吉田松陰△」「桜田門外の変○」「公武合体策△」

[尊王攘夷運動と安政の大獄]
1858年　日米修好通商条約
↓
尊王攘夷運動
↓
安政の大獄：大老の 井伊直弼
吉田松陰などを処刑
1860年　桜田門外の変
↓
公武合体策

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

幕府の大老の(　①　)が朝廷の許可なく日米修好通商条約を結んだことから，天皇を尊ぶ尊王論と外国の勢力を排除しようとする攘夷論が結びつき，(　②　)運動に発展していった。これに対し，(①)は，幕府に反対していた大名や武士，公家を弾圧した。これを(　③　)という。これによって，長州藩の(　④　)などが処刑された。しかし，かえって反発は強まり，1860 年，江戸城(　⑤　)外で，(①)は水戸藩の浪士によって暗殺された((⑤)外の変)。(①)の死によって，(②)運動は勢いを得ていった。また，幕府は朝廷との融和を図る(　⑥　)策を進めた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 井伊直弼　② 尊王攘夷　③ 安政の大獄　④ 吉田松陰　⑤ 桜田門　⑥ 公武合体

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 天皇を尊ぶ考えと外国人を打ち払えという主張が結びついて起こった運動を何というか。

(2) 幕府は(1)の運動を厳しくとりしまり，幕府に反対する大名や武士や公家を弾圧した。
①この弾圧を行った幕府の大老は誰か。②この弾圧を何というか。

(3) (2)の弾圧によって処刑された長州出身の人物は誰か。

(4) (2)①の大老は水戸の浪士たちによって暗殺されたが，その事件を何というか。

(5) 混乱した日本を立て直し，朝廷の力を借りて幕府勢力を維持しようとする考え方を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)
(4)	(5)		

[解答](1) 尊皇攘夷運動　(2)① 井伊直弼　② 安政の大獄　(3) 吉田松陰
(4) 桜田門外の変　(5) 公武合体論

[要点：攘夷の実行・薩長同盟]

1863年，幕府は，朝廷や大名の主張に動かされて，攘夷の命令を全国に出した。これを受けて長州藩は1863年，下関海峡を通る外国船に砲撃をくわえた。しかし，翌年，イギリス・フランス・アメリカ・オランダからなる4国の艦隊に攻撃され，下関砲台を占領された。薩摩藩も，1862年，イギリス商人を殺害する生麦事件を起こしたため，翌1863年にイギリス艦隊に鹿児島を砲撃され，大きな損害を受けた(薩英戦争)。これによって，長州藩と薩摩藩は，外国の軍事力の強大さを思い知り，攘夷が不可能であることをさとった。そして，この強力な欧米列強の植民地になることをまぬかれ，独立を保っていくためには，幕府を倒して強い統一国家を作るしかないという結論に達した。1866年に，土佐藩出身の坂本龍馬らの仲立ちで，長州藩と薩摩藩は薩長同盟を結び，薩摩藩の西郷隆盛と大久保利通，長州藩の木戸孝允(この当時は桂小五郎)を中心に，倒幕へとむかっていった。

[攘夷の実行]
1862年　薩摩藩：生麦事件
1863年　長州藩：外国船を砲撃
　　薩摩藩：薩英戦争
1864年　四国艦隊が下関砲台占領

[薩長同盟]
1866年　坂本龍馬の仲介
薩摩藩：西郷隆盛，大久保利通
長州藩：木戸孝允，高杉晋作

(坂本龍馬)

※出題頻度：「長州藩○：下関(地図)△で外国船を砲撃→下関砲台を占領される△」
「薩摩藩△：生麦事件→薩英戦争△」「坂本龍馬(土佐藩)◎」「薩長同盟○」
「長州藩△：木戸孝允・高杉晋作△」「薩摩藩△：西郷隆盛・大久保利通△」

[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

1863 年，幕府は，朝廷や大名の主張に動かされて，攘夷の命令を全国に出した。これを受けて(　①　)藩は 1863 年，下関海峡を通る外国船に砲撃をくわえた。しかし，翌年，イギリス・フランス・アメリカ・オランダからなる 4 国の艦隊に攻撃され，下関砲台を占領された。(　②　)藩も，1862 年，イギリス商人を殺害する(　③　)事件を起こしたため，翌 1863 年にイギリス艦隊に鹿児島を砲撃され，大きな損害を受けた((　④　)戦争)。これによって，(①)藩と(②)藩は，外国の軍事力の強大さを思い知り，攘夷が不可能であることをさとった。
そして，この強力な欧米列強の植民地になることをまぬかれ，独立を保っていくためには，幕府を倒して強い統一国家を作るしかないという結論に達した。1866 年に，土佐藩出身の(　⑤　)らの仲立ちで，(①)藩と(②)藩は(　⑥　)同盟を結び，(②)藩の(　⑦　)と大久保利通，(①)藩の(　⑧　)(この当時は桂小五郎)を中心に，倒幕へとむかっていった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 長州　② 薩摩　③ 生麦　④ 薩英　⑤ 坂本龍馬　⑥ 薩長　⑦ 西郷隆盛
⑧ 木戸孝允

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 1862 年にイギリス商人を殺害する生麦事件をおこした藩はどこか。
(2) (1)の事件をおこした藩に対してイギリスはどのような報復を行ったか。
(3) ①1863 年，攘夷を実行し，外国船に砲撃を加えた藩はどこか。②また，その報復として翌年，四国連合艦隊は何という都市を攻撃し砲台を占領したか。
(4) 尊王攘夷運動が高まる中，幕府を倒す中心となった藩を 2 つ答えよ。
(5) (3)の 2 つの藩が同盟を結ぶ仲立ちをした，右図の土佐藩出身の人物の名前を答えよ。
(6) (5)の同盟を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)		(3)①
②	(4)	(5)	(6)

[解答](1) 薩摩藩　(2) 艦隊が鹿児島を砲撃した。　(3)① 長州藩　② 下関
(4) 薩摩藩，長州藩　(5) 坂本龍馬　(6) 薩長同盟

[要点：江戸幕府の滅亡]

[大政奉還と王政復古]
1867年「ええじゃないか」
1867年 大政奉還 徳川慶喜
1867年 王政復古の大号令
1868年 戊辰戦争
鳥羽･伏見の戦い
五稜郭の戦い（函館）

1867年，右図のように「ええじゃないか」といって人々が熱狂するさわぎが各地で流行したころ，薩摩藩と長州藩が武力で幕府を倒す計画を進めていたが，第15代将軍の徳川慶喜（よしのぶ）は，京都の二条城（にじょうじょう）で，政権を朝廷に返すことを伝えた。これを大政奉還（たいせいほうかん）という。慶喜は，天皇のもとに大名の会議を作り，自分は議長として政治の実権を持ち続けようと考えていた。これに対し，朝廷は王政復古の大号令（だいごうれい）を発表して新政府の成立を宣言し，幕府の領地を取り上げ，天皇が直接政治を行うことを決めた。これを不満とした旧幕府軍は，1868年1月，新政府軍と戦争を起こしたが，京都近郊の鳥羽（とば）・伏見（ふしみ）の戦いで敗れた。新政府は，軍を東にすすめ，江戸城を明け渡させた(新政府軍の西郷隆盛（さいごうたかもり）と旧幕府の勝海舟（かつかいしゅう）の会談で決まった)。ついで，会津若松（あいづわかまつ）など東北地方で戦い，最後に北海道函館（はこだて）の五稜郭（ごりょうかく）にたてこもった幕府軍を打ち破った。鳥羽・伏見から函館にいたるこの戦いを戊辰戦争（ぼしん）という。

※出題頻度「ええじゃないか○」「大政奉還◎」「徳川慶喜◎」「王政復古の大号令○」「鳥羽・伏見の戦い△」「函館の五稜郭△」「戊辰戦争◎」

[問題]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

1867年，「(　①　)ないか」といって人々が熱狂するさわぎが各地で流行したころ，薩摩藩と長州藩が武力で幕府を倒す計画を進めていたが，第15代将軍の(　②　)は，京都の二条城で，政権を朝廷に返すことを伝えた。これを(　③　)という。(②)は，天皇のもとに大名の会議を作り，自分は議長として政治の実権を持ち続けようと考えていた。これに対し，朝廷は(　④　)の大号令を発表して新政府の成立を宣言し，幕府の領地を取り上げ，天皇が直接政治を行うことを決めた。

これを不満とした旧幕府軍は，1868年1月，新政府軍と戦争を起こしたが，京都近郊の(　⑤　)の戦いで敗れた。新政府は，軍を東にすすめ，江戸城を明け渡させた(新政府軍の西郷隆盛と旧幕府の勝海舟の会談で決まった)。ついで，会津若松など東北地方で戦い，最後に北海道函館の(　⑥　)にたてこもった幕府軍を打ち破った。(⑤)から函館にいたるこの戦いを(　⑦　)戦争という。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① ええじゃ　② 徳川慶喜　③ 大政奉還　④ 王政復古　⑤ 鳥羽・伏見　⑥ 五稜郭　⑦ 戊辰

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 1867年，幕府は，朝廷に政権を返すことを申し出た。このことを何というか。

(2) (1)を行った将軍は誰か。

(3) (1)に対し，西郷隆盛や岩倉具視らは，朝廷を動かして，天皇の政治にもどすことを宣言した。このことを何というか。

(4) (1)のころ，各地で右の資料のようなさわぎが流行した。これを何というか。

(5) 旧幕府軍と新政府軍との戦いを何というか。

(6) (5)が始まった場所はどこか。

(7) 旧幕府軍は最後にどこで降伏したのか。①その地名を答えよ。②また，幕府軍が立てこもった城郭は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)
(7)①	②	

[解答](1) 大政奉還　(2) 徳川慶喜　(3) 王政復古の大号令　(4) ええじゃないか　(5) 戊辰戦争　(6) 鳥羽・伏見　(7)① 函館　② 五稜郭

【FdText 製品版のご案内】

※ このファイルは，FdText 社会(9,600 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで，印刷はできないようになっています。製品版の FdText 理科は Word の文書ファイルで，印刷・編集を自由に行うことができます。

※ FdText(理科･社会・数学)全分野の PDF ファイル，および製品版の購入方法は http://www.fdtext.com/txt/ に掲載しております。

弊社は，FdText のほかに，

FdData 中間期末過去問(数学・理科・社会)(各 18,900 円) http://www.fdtext.com/dat/

FdData 入試過去問(数学・理科・社会)(各 16,200 円) http://www.fdtext.com/dan/

を販売しております。

【Fd 教材開発】(092) 811－0960